

京阪・大阪市北東地域の医療機関情報誌

# ご近所ドクター BOOK

ご自由にお取り下さい  
**FREE**  
2023

## 新型コロナ禍での地域医療

地元ドクターの素顔や人柄に接近！

### HELLO! ご近所ドクター

- 地域医療のカタチ
- 専門医療にせまる
- 医療トピックス
- ドクター対談

#### 特別寄稿

「地域医療のこれからについて」  
市長・区長からのメッセージ

この街で  
見つけよう！



# この本を手にとってくださった皆さんへ

よく知らない街で迷ってしまって 誰かに道をたずねようと思ったとき  
あなたならどんなひとに声をかけますか？  
その街のことによく知っているのは きっとそこに暮らしているひとです。  
ぱどに届いた  
“地元の病院や先生の情報をもっと知りたい”  
そんなたくさんの声から  
今年も「ご近所ドクターBOOK」が完成しました。  
あなたのによく知っているのは きっとあなたの近くにいるひとです。  
あなたのからだを守ってくれるのは きっとあなたの近くにいるドクターです。



# Contents

## 4 医療トピックス

独立行政法人 地域医療機能推進機構  
星ヶ丘医療センター  
関西医科大学香里病院  
医療法人大慶会 星光病院

## 10 地域医療のこれからについて 市長・区長からの メッセージ

## 13 地域医療の力タチ

社会医療法人 美杉会 男山病院  
関西医科大学くずは病院  
市立ひらかた病院  
関西医科大学香里病院  
パナソニック健康保険組合 松下記念病院

## 25 ドクター対談

関西医科大学附属病院  
関西医科大学総合医療センター

## 31 専門医療にせまる 病院・医院編

医療法人 今村血管外科クリニック  
医療法人 泉川クリニック  
関西医科大学総合医療センター  
社会福祉法人 恩賜財団  
大阪府済生会野江病院

## 38 Hello ご近所ドクター 専門医療にせまる 歯科医院編

医療法人 深井矯正歯科クリニック  
医療法人育歩会 坂井歯科医院  
医療法人育歩会 坂井歯科医院  
香里園かほりまち歯科  
のむら歯科・矯正歯科

## 44 ご近所ドクターガイド

## 54 夜間＆休日の救急連絡先

## 55 アンケート＆プレゼント



# ご近所ドクター<sup>BOOK</sup> 2023

2023年3月31日発行

編集・発行／株式会社関西ばど 北大阪営業部  
〒572-0048 寝屋川市大利町10-10 小林ビル1F  
TEL 072-827-0810

取材／株式会社スターファクトリー

【(株)関西ばどがドクターブック誌面において取得する個人情報の取り扱い】  
①(株)関西ばどがドクターブック誌面において個人情報を取得する場合、あらかじめその利用目的を会社広告内または取得フォーム内に明記し、その目的の範囲内に限定して利用いたします。  
②お預かりした個人情報は、ご本人の事前の承認なく、第三者に提供することはありません。  
③提供が予定される場合には、あらかじめ、第三者に提供する目的・提供する個人情報の項目・提供の手段又は方法・当該情報の提供を受ける者又は提供を受ける者の組織の種類及び属性・個人情報の取り扱いに関する契約がある場合はその旨を会社広告内または取得フォーム内に明記いたします。  
④お預かりした個人情報について、その利用目的の範囲内において、個人情報の保護に関する会社の基準を満たす企業・個人に、取り扱いを委託する場合があります。  
⑤当社が保有する個人情報について、ご本人から顯示・訂正・追加・削除・利用停止のお申し出があった場合、適切に対応いたします。  
⑥当社への個人情報のご提供はご本人の任意ですが、ご提供いただけない場合、あらかじめ明示した目的を達成できない場合があります。  
⑦当社の個人情報の取り扱いに関する苦情・相談その他お問合せは、下記窓口までご連絡下さい。  
個人情報保護管理責任者／経営戦略部長  
個人情報に関する問合せ窓口／TEL06-6479-3113(受付／平日9:30～18:00)



独立行政法人 地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

# 地域密着の小児医療を目指して

北河内地区の小児一次・二次医療の基幹病院として診療を行う星ヶ丘医療センター。5名の常勤医師で盤石の体制を整える同院の小児科について、細野院長と中河部長にお話をうかがつた。

子どもの笑顔と健康を守り  
地域の小児医療に貢献

中河 いよう 部長

細野 昇 院長



星ヶ丘医療センターの小児科では5名の常勤医師が在籍し、各専門医が多職種と連携しながらチーム医療を実践する。

「内科系疾患、二次救急疾患には分野を問わず対応し、平日も20時まで紹介入院の患者さんは受け入れています」と話す

細野院長は充実した体制を整え、地域の小児医療に貢献している。

## 小児科の概要

## 小児科の診療領域

 気軽に小児科受診を!

私達におまかせください



子どもたちが心身ともに  
健やかに育つことをお手伝いします

気になる症状があればご相談を



近年急増している  
子どもの食物アレルギー  
当科では食物負荷試験を行い、安全に食べることができる量を確認し、お食事の指導を行うほかご自宅でできるスキンケアの指導も行っています



肥満や低身長など  
小児内分泌代謝疾患  
肥満・脂肪肝・生活習慣病には血液検査やお腹のエコーなどを行い、肥満教育入院にも対応。低身長には骨の年齢やホルモンの数値などを検査します



心理社会的ストレスによる  
小児の心身症  
「学校に行けない」「頭痛／腹痛」など心理社会的因素が関与する心身症に対しては、生活指導や症状を和らげる薬など最善の道を一緒に探します

細野院長が期待をかける小児科において、チームを指揮するのが中河部長である。中河部長は感染制御に関する専門的な知識を有するインフレーションコントロールドクターの資格を持ち、新型コロナウイルス感染症による院内感染対策や薬剤が効きにくい耐性菌などが発生した時にリーダーシップを發揮している。「当院の小児科では北河内地区のクリニックの先生方と病診連携を積極的に図り、クリニックの外来診療だけでは行えない入院治療で専門的な治療ができる、という強みを持つています。小児科専門医が常勤で5名も在籍する市中病院は少なく、それぞれ専門領域を持ちながら幅広く診療できるの

で、何かお困りの際はぜひ当院にご相談いただきたいです」と中河部長は話す。同科では小児に多い感染症一般はもちろん、腎疾患、低身長や思春期早発症等の内分泌疾患、心理社会的ストレスの影響も大きい心身症などにも対応。近年増加傾向にある食物アレルギーに対しても数多くの実績を残している。「日本全体では子どもの数が減る一方、反比例して食物によって皮膚・耳・鼻・呼吸器・消化器などへの症状、アナフィラキシーなどを引き起こす食物アレルギー疾患が増えていきます。当科では食物負荷試験により症状の有無を確認し、耐性獲得のためにアレルギーの原因となる物質を微量ずつ体内に入れ、過敏性を減らす脱感作療法を行ってことで、子ども

地域医療・地域包括ケアの要として長年地域住民の様々なニーズに応えてきた同院。最後に細野院長から同院が目指す理想の病院像についてお話をうかがった。「院長に就任して丸1年が経ち、改めて星ヶ丘厚生年金病院時代から培われてきた地域からの信頼を実感しております。急性期から回復期まで一貫して完結できる強みを活かし、『断らない医療』をテーマに医療スタッフを充実させ救急の受け入れ体制を強化し、致死的なリスクのある病気にも迅速に対応しています。今後も皆様のご協力に感謝しながら、地域が安心できる医療体制を築いていきます」。



1  
治療や入院生活に伴う子どもたちのストレスを少しでも減らすために、イベントを実施。12月にはクリスマスイベントが開催され、サンタがプレゼントを届けた



2  
「断らない医療」を掲げる同院では、ドクターヘリによる搬送も半年で4件を受け入れ、救命率の向上や後遺症の軽減に繋げている

## 院長が目指す病院像



関西医科大学香里病院

# 内科・総合診療科

原因不明の症状に悩む方を適切な治療につなぐ内科・総合診療科。  
2022年8月から、高血圧・循環器病を専門してきた岩嶋先生が新たに加わった。先生の専門と同科の役割について話をうかがった。

生活習慣病とも関わり深い  
全人的医療の重要性

## PROFILE

岩嶋 義雄 内科部長



不安を抱えて来院する患者さんが少しでもポジティブになれるように、丁寧な診療を心がけている岩嶋先生

## —新内科部長からの目線—

昨年8月、関西医科大学香里病院の内科部長に就任した岩嶋先生に、内科・総合診療科の印象を聞いた。「まだまだ総合診療科を標榜する大学病院は少なく、地域に密着している印象です。内科・総合診療科にはさまざまな専門スキルを持つた先生が揃っていますし、診療科ごとの横のつながりも強い。どこにかかればいいか判断できない場合は、まずは頼つていただければと思います」。

## 高血圧管理の重要性

これまで国立循環器病研究センターの腎臓・高血圧内科で医長を務めた経歴もあり、高血圧・循環器病・人工透析の専門医である岩嶋先生は、血圧管理の重要性を訴えます。

「北河内医療圏は高齢者の割合も多いので、必然的に糖尿病・高血圧・脂質異常症などの生活習慣病で来院される方も多くいらっしゃいます。高血圧は60歳を超えると有病率が増えてきて、高齢者の約3人に1人は患っています。自覚症状に乏しいですが、高血圧による動脈硬化は脳心血管疾患(脳卒中・心筋梗塞など)の原因になるため血圧の管理がとても重要です」。続けて岩嶋先生は診療のポイントを次のよ

うに説明した。「今は家庭血圧計が普及しているので、患者さんにご自宅で家庭血圧を測っていただき、そのデータも参考にしながら、生活习惯の指導や薬物治療を行つて届かない普段の生活を変えていただく必要がある。診療の場では納得感のある丁寧な説明をして、安心してください」と語ります。

また、腎臓病が進行すると必要な可能性が高まるのが人工透析だが、岩嶋先生は透析も同院の強みの一つだと語った。「臨床工学技士や看護師によるカルシウム・リン・副甲状腺などの管理がきめ細やかです。腎臓病については地域の医療機関と連携システムを構築しておらず、重症化の予防に努めています」。

## 内科・総合診療科の役割

「ここ20年ほどの特徴として、高齢の方は複数の疾患有していて、一つの疾患の専門診療だけでは身体全体を治療することが難しくなっています」。そうした背景で、地域の医療ニーズに応えるために設置されたのが内科・総合診療科だ。岩

嶋先生は「当科では、目の前の患者さんに対して全人的医療を提供すること、そして、総合診療医を育成することを目指しています」と語った。総合診療医の数が増えることは、そのまま地域全体、ひいては日本全体の医療レベル、診療レベルが向上することを意味する。時代の歩先を読む同院の取組みに今後も目が離せない。

## 内科・総合診療科を知ろう!

### 身体全体を診る「全人的医療」



#### 総合的な知識を持つ医師が診療を担当

関西医科大学の内科学各講座から幅広く医師を受け入れているため、さまざまな内科疾患に対応できる内科・総合診療科。先生の一人ひとりが総合的な知識を有している。また、必要に応じて臓器別の専門医とスムーズに連携できるため、原因がわかりづらい疾患に対しても適切な診断をすることができる

#### 実際に内科・総合診療科を受診するには?



##### ①受付で初診の申し込み 問診票に症状を記入

初診の際は受付で問診票への記入が必要。症状を細かく記載しよう。原因が不明の内科的症状の場合は、内科・総合診療科へ進む



##### ②診察室で問診を受け 症状の原因を調査

症状の原因を調べるために、内科・総合診療科の医師による細かい問診を受ける。より詳細な検査が必要な場合は検査へ移行



##### ③専門医療が必要か 検査結果で判断

検査によって症状の原因を突き止める。大きな問題がなければ総合診療科で経過観察し、専門医療が必要な場合はすぐに専門の診療科に移行



1.理事長特命教授で、総合診療科部長の石丸先生。超高齢社会が加速する日本において全人的医療を提供するため、若手の総合診療医の育成を精力的に進めている



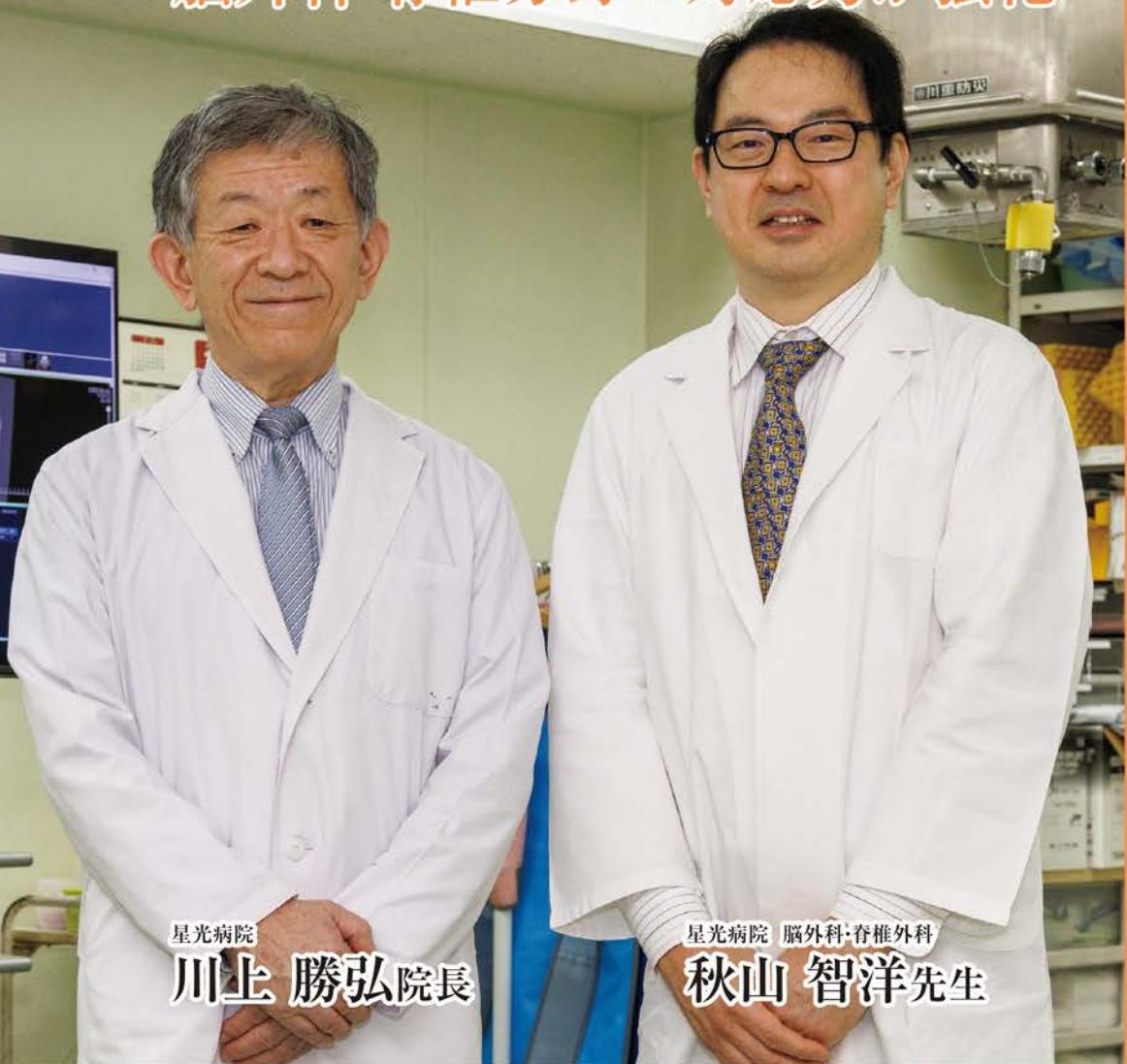
2.腎臓病センターでは入院透析に加えて関西医科大学グループで初となる外来維持透析も提供。看護師や臨床工学技士による質の高い透析は同院の強みの一つ



医療法人 大慶会 星光病院

## 脳外科・脊椎救急医療

脊椎の専門医が新たに加わり  
脳外科・脊椎分野の対応力が強化



星光病院  
川上 勝弘院長

星光病院 脳外科・脊椎外科  
秋山 智洋先生

寝屋川市から二次救急医療協力病院として指定されている星光病院。脳神経外科と整形外科を中心に対応する同院は、脳卒中専門であり脊椎外科認定医でもある秋山先生が加入したことによって対応力も強化された。

### — 救急医療の対応力を強化 —

川上 急性期病床107床を備える

当院では、脳梗塞や脳出血、くも膜下出血のほか、転倒事故や交通事故による頭部外傷、脊椎・頸椎損傷をはじめとする、脳神経外科・整形外科分野での救急対応に注力。本院では全科で年間約1000例ほど の手術に対応しており、緊急救院や手術などを必要とする比較的症状の重い患者様を中心 に、24時間365日体制で救急診療を行っています。北河内地 区の急患対応が増加傾向にある中で、今年の4月より秋山先生を加えた新体制を始動。さらなる救急対応への強化をはかることができました。

秋山 星ヶ丘医療センターで診療部長 體を中心に手術を行ってきました。 星ヶ丘医療センターで診療部長も経験し、専門である脊椎・脊髓を中心に手術を行ってきました。星光病院では、川上院長の指導のもとで、これまで培った経験を活かしたいと考えています。



### 早期復帰を目指す低侵襲手術

**川上** 当院では、2019年春より腰

椎変性疾患に対し内視鏡手術を導入し、2021年4月には京阪沿線で先駆けて腰内視鏡センターを開設。主に腰椎椎間板ヘルニアと腰部脊柱管狭窄症を対象として、低侵襲が特徴の腰椎内視鏡手術を実施しています。

**秋山** 川上先生の専門分野である腰椎内視鏡手術ですが、傷口が目立たないほど小さく、術後の疼痛も少ないので、回復早い点が利点ですよね。4ヶ月間ほどの短期間で退院できるなど、早期の社会復帰が見込めます。

**川上** そうなんですよ。北河内地区は高齢化が進んでいる地域ですので、侵襲が低い治療を行うことは不可欠。これらの脊椎手術や脳神経外科領域での手術件数は年々増加しています。また、早期治療を目指す整形外科は、手・足・腰など部位ごとのエキスパートを揃えており、医師5名体制で柔軟な診療を実現しています。腰椎内視鏡手術のほか、高齢者に多い大腿骨頸部骨折などは、入院後に早期手術を行うことで、手術待機によるリスクを軽減。生物学的製剤によるリウマチ治療、骨芽細胞(骨を作る細胞)の数を増やす骨粗鬆症治療などの多角的な取組みも行っています。

**秋山** 各疾患の緊急治療・手術に対応できる万全の救急体制が当院の強みです。寝屋川市の中央に位置していることからも、救急対応を中心として地域医療に今後も貢献していくたいと思っています。また、新病院建設の構想もありますので、ニーズに合わせた病院として発展し続けます。

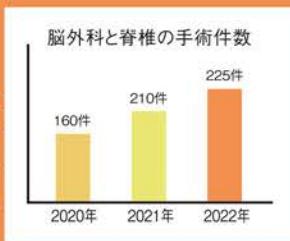
## 救急医療にできること!

脊椎内視鏡手術の名医を特別顧問に迎える  
国内の脳神経外科での脊椎内視鏡手術のパイオニアとして知られる西村泰彦先生を特別顧問として月2回迎えることで、高度な手術にも対応できている



### 脳外科・脊椎分野での手術件数が年々増加

脳外科・脊椎分野の手術件数は、2020年から連続で増加している。今年から秋山先生が加わり、増床も予定していることから更なる増加が期待される



# 2023年 市長・区長からの メッセージ

現在の医療現場が抱える問題、それに立ち向かう行政のあり方や、今後の対策、取り組みについて、10人の市長・区長にうかがいました。



## 八幡市

八幡市長

堀口 文昭



## 京田辺市

京田辺市長

上村 崇

### 市民が健幸で安心して暮らせるまちづくり

新型コロナウイルス感染症の感染者が国内で初めて確認されてから3年が経過し、現在も対応にご尽力いただいている医療・介護従事者をはじめとする関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

さて、八幡市では、人口減少・少子高齢化社会が招く医療費等の社会保障費の増大についての問題に対応し、持続可能なまちであり続けるために、「健やか」で「幸せ」になれるまちづくり＝“スマートウェルネスシティやわた”を推進しています。

代表的な取組として、健康づくりに励むきっかけをつくる「やわた未来いきいき健幸プロジェクト」に令和元年度から取り組んでいますが、参加者に専用の活動量計をお持ちいただき、日々の歩数等に応じてポイントを付与

する仕組みになっています。

すでに約4,000名の方が参加しており、参加者の医療費や介護給付費の分析結果では、1人あたり年間21.9万円の抑制効果が確認できております。

他にも、地域医療や救急医療体制の確保等、住み慣れた地域で安心して生活できる環境や、歩きたくなる・体を動かしたくなる環境の整備などを進めています。

これらの取組を進めるためには、産官学と地域が連携する体制を構築していくことが不可欠であると考えております。医師会、歯科医師会、薬剤師会等をはじめとする関係機関の皆様と連携を図りながら、健幸まちづくりを推進してまいりたいと考えておりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

### 「食」からいきいき「健幸」なまちを目指して

京田辺市は、甘南備山や木津川など豊かな自然に恵まれ、また京都、大阪、奈良の三大都市へのアクセスにも優れていることから、子育てしやすく若い世代にも選ばれる魅力あるまちとして発展しています。

本市では、これまで「健幸」をキーワードに水辺の散策路や親子体操教室など、部局横断的な取組みを進めてきました。

特に食を中心とした健康づくりでは、「私たちの健康は私たちの手で」を合い言葉に、健康で豊かに暮らすための食生活や運動を家庭や地域に広めるボランティア団体「食生活改善推進員」(通称、食改さん)によって、減塩みそづくり講習会、乳幼児健診でのおやつの提案、広報紙での「健幸食改いきいきレシピ」の連載、食育教室など、健康に関

わるさまざまな普及活動を行っています。

昨年市制25周年を迎えた本市は、今年は新たな一歩を踏み出す年となることから、豊かな自然と交通利便性というポテンシャルを生かし、参画と人のつながりによるまちづくりを一層加速させるなかで、市民一人ひとりが自らの健康に関心をもち、主体的に健康づくりを行うことで疾病予防を図り、健康寿命を伸ばせる仕組みづくりに取り組んでまいります。

今後も行政と医師会、歯科医師会、そして市内医療機関等との連携を密に図りながら、社会情勢とともに変化する地域医療ニーズや市民ニーズを的確に捉え、みんなが住み慣れた地域で健康に安心して暮らし続けられるまちを目指してまいります。



## 交野市

交野市長

山本 景

### みんなのこころが 和むまち かたのへ

2025年は回塊の世代が75歳以上を迎える年です。さらに2040年には、高齢者数がピークを迎え、その中で、後期高齢者が急増する一方で、若年層の人口が減少し、少子高齢化はさらに加速していくと予想されています。

この「2025年問題」は、医療業界におきましても、医師・看護師・介護士等、医療や介護に関わる人材確保と環境整備にとりまして、喫緊の課題です。住民の日常生活に身近な市区町村が、地域の実情に応じた保健医療提供体制を構築すべきと考えております。

交野市は、市域の約半分が森林であり、田畠や里山などの豊かな自然に恵まれています。一方で、JR学研都市線と京阪交野線の2つの鉄道が交差し、また、第二京阪道路の整備により、交通の利便性が格段に向上了ことから、星田北エリアのまちづくりなどの新たなまちづくりが各地で進んでおり、医療機関の整備も予定されています。

新しい取組として、令和4年10月診療分から、18歳になる年度の3月31日まで、子ども医療費助成制度を拡充しました。さらに、令和5年2月から、子育て世代に対し、妊娠期から寄り添い、面談等を通じて必要な支援につなげる「伴走型相談支援」を拡充実施します。あわせて、出産育児連用品の購入や子育て支援サービスの利用等にかかる負担軽減を図る「出産・子育て応援ギフト」による経済的支援を一体的に行う「おりひめ出産・子育て応援事業」を開始しました。

さらに、令和5年4月から、市が実施するがん検診の自己負担額を500円のワンコインに見直し、国民健康保険加入者に至っては無償化します。コロナ禍により低迷したがん検診受診率の向上を図り、がんの早期発見・早期治療につなげ、健康寿命の延伸を目指します。

「みんなのこころが 和むまち かたの」をスローガンに、全ての世代が安心して住み続けられるまちを目指します。



## 枚方市

枚方市長

伏見 隆

### 誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくりへ

新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、物価高騰等により市民や事業者の皆様は、さらなる経済的な負担等に直面しています。医療機関においても、運営に大きな影響が生じる中、安定的かつ継続的な医療の提供が求められます。

本市では、市民の健康保持に寄与することを目的に、医療機関等に物価高騰に対する支援を行うことで、安定的な地域の医療提供体制の維持を図っています。

枚方市における救急医療体制は、休日急病診療所や北河内こども夜間救急センターが担う初期救急から、市立ひらかた病院をはじめ17の救急告示病院が担う二次救急、さらに関西医科大学附属病院・高度救命救急センターが担う三次救急まで、市内で完結できる体制を整えています。

コロナ禍においても、休日急病診療

所での土日祝日における発熱外来・抗原検査の実施や、北河内こども夜間救急センターでの診療、および隣接する市立ひらかた病院への後送体制など、緊急時でも市民の皆様が必要な医療を受けることができる環境を整備しています。

市立ひらかた病院は、北河内医療圏で唯一の感染症指定医療機関であるとともに、コロナの国内流行初期から患者を受け入れるとともに、一般診療との両立を図ってきました。また、地域医療の中核を担う「地域医療支援病院」として、地域の診療所(かかりつけ医)との役割分担のもと、市民の皆様の健康を支えています。

今後も引き続き、皆様が安心して暮らせるまちを目指して、全力を尽くしてまいります。



## 門真市

門真市長

宮本 一孝

### 市制施行60周年を迎えて、さらに魅力あるまちづくりを推進

本市の医療行政に対し、多大なるご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

一次救急を担う本市保健福祉センター診療所では、三師会のご協力のもと、日曜・祝日等に内科・小児科・歯科の応急診療、また、水曜日には障がい者(児)歯科診療を実施しております。4年度は新型コロナウイルス感染症対策をいたしまして、大阪府からの要請をもとに、年末年始及び2月の日曜・祝日の一部において、新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの同時検査を行う臨時発熱外来を実施いたしました。

今後におきましても、地域の医療体制に合わせ、必要な救急医療体制が提供できるよう関係機関と連携して、取り組んでまいりたいと考えております。

健康分野におきましては、市民の皆様

の健康寿命の延伸につながる施策といたしまして、多様な主体の参加による「協働・共創」の取り組み等を進めております。

また5年度からは、インターネットを使った集団のがん検診等の申し込みを開始する予定です。今後2年をかけて第2次健康増進計画・食育推進計画の策定を予定しており、三師会をはじめとする各種団体、関係機関等との連携をもとに、市民の皆様の健康寿命の延伸がさらに推進できるよう努めてまいりますので、変わらぬお力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。



## 寝屋川市

寝屋川市長

広瀬 慶輔

### 「大きな変化」に挑戦

近年、風水害や地震などによる被害が全国各地で増加しています。特に、南海トラフ巨大地震は、今後40年以内に90%程度の確率で発生すると言われており、自然災害の発生に備え、防災・減災対策を強化することは、当市においても喫緊の課題となっております。

そのような中、当市では、令和4年度に災害発生時の医療救護体制を強化するため、市医師会、市病院協会、市歯科医師会及び市薬剤師会と「災害時の医療救護に関する協定」を改訂しました。これにより、災害時には市災害医療センターを市内4病院に設置し、4病院を含む市内14病院が連携・役割分担し、被災者を傷病の程度に応じて振り分けることで、より適切な処置を受けることができる「市民の命を守る」安心・安全な医療救護体制を構築しました。

また、中核市としては初となる「難病患者

(高度医療機器使用患者)レスパイト入院費用助成事業」を令和4年度から開始しました。レスパイト入院は、在宅で療養されている御本人と御家族の負担を軽減することを目的としていますが、同時に、平常時に病院での受け入れを経験していくことで、災害時、病院への避難を円滑に行っていただくことにもつながるものと期待しています。

このように、当市では、社会の仕組みや課題の本質をとらえた「寝屋川水準」の政策の立案を進め、市民生活をより豊かにするための「大きな変化」に挑戦しています。引き続き、市の魅力を高め、市内外の多くの方から「選ばれるまちづくり」の実現に向けた取組を進めてまいりますので、皆様方におかれましては、なお一層の御理解・御協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。



## 鶴見区

鶴見区長

長沢 伸幸

### だれもが地域で安心して暮らせるまちづくりへ

鶴見区は大阪市の中では若年層の割合が多く、高齢化率が低い区ですが、多くの多くの地域同様に少子高齢化が進んでいます。

当区では「だれもが地域で安心して暮らせるまちづくり」の実現を区運営方針に掲げ、医療・介護の分野では認知症関連の支援や健康づくりを積極的に推進しております。また、区民の方に対する認知症初期集中支援のための相談窓口として、大阪市福祉局が設置する「つるりっぷオレンジチーム」があります。区においてもチームの役割を広報つみ等で周知するよう努めています。次に、認知症連携連絡会(医師会・認知症サポート医・地域包括支援センターが参画)及び多機能連携連絡会が構成メンバーとなる「つるりっぷネット」において「相談支援室」を設置し、関係者間の業務の橋渡しを行なっています。また、同室の編集のもと、もしものときの治療やケアについて話しあうときに使ってい

ただく「鶴見区版 人生会議の手引き」を発行し配布しています。

さらに、区民自らが認知症予防のためにできることや懇親会を紹介したパンフレット「元気で長生きしたいあなたへ」や認知症になんでも自分らしい生活をするための意思形成などに寄与する「わたしのアート」を配布しています。

また、長引くコロナ禍においては、感染予防のために外出を控えることで、体を動かす機会や人との交流が少くなり、健康への影響が心配されていますが、地域においては、地域団体の役員や保健福祉活動の担い手の皆様の努力により「いきいき百歳体操」等を運営していました。介護予防のため運動の効果だけではなく、安否確認や交流の場ともなっております。

引き続き、地域と行政、関係機関が協働して、「だれもが地域で安心して暮らせるまちづくり」を進めてまいります。



## 城東区

城東区長

大東 辰起

(R5.3.31退任予定)

### 福祉・健康分野における三計画の策定、推進

城東区では、「住んでよかったと思えるまち」、「地域で支えあい、安心して暮らせるまち」の実現をめざし、各種施策に取り組んでいます。

今年度、福祉分野では、令和4年度から向こう3か年の計画となる「城東区地域福祉プラン」を策定し、新たな時代にふさわしい地域共生社会を実現すべく、取組みを進めています。

健康分野では、健康を保持する上で重要な要素である「食」に着目した、「城東区食育推進プラン(令和4~6年度)」を策定しました。生活習慣病を予防し、長く健康的な生活を送るために、健康的な食習慣の定着が欠かせません。「変わるもの」「つくる・つながる」「安全・安心」をキーワードに全世代を対象に、区民、地域、行政、学校園、関係団体と一緒に食育を推進しています。

また、区民の皆さまの健康を増進し、地域において豊かで健康的な生活を送ることができるよう「城東区健康増進プラン」を策定します。この計画は大阪市健康増進計画の改定も見据え、令和5年度から2か年の計画とします。「健康寿命の延伸」「ライフステージに応じた切れ目のない健康支援体制の構築」「こころの健康づくり」「新型コロナ等感染症対策」「地域包括ケアシステムの拡充・強化」「健康を支え、守るために地域づくりの推進」などを柱に区民、地域、行政、関係団体が一体となって進めてまいります。

城東区としては、これら福祉・健康分野における三計画を着実に進めていくことで、区民の皆さまの福祉と健康の増進に貢献していく所存です。



## 旭区

旭区長

東中 秀成

### オール旭で進める医療介護連携

医療等ご関係の皆様方には、3年に及ぶコロナ禍にワクチン接種を始め発熱外来等の診療で大変なご尽力を頂いており深く感謝申し上げます。

大阪市旭区では旭区の医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護師等の皆様と「顔の見える関係づくり」から医療介護連携事業を進めてきました。

コロナ対応においても、いち早く旭区医師会、「あさひ看CANネット」、医介連携相談支援室と「旭区コロナ地域支えあい訪問事業」を立ち上げ、在宅療養者の重症化の防止や命を守る取組みを行なってきました。

コロナ第6波以降は重症化は減少しましたが、高齢者のフレイルや持病の進行による死亡が多発しました。また、「いきいき100歳体操」などの社会活動が停滞し、引きこもりなど高齢者の孤立化が課題となっていました。

当区では、医療、看護、介護に携わる皆様と行政が一緒に「オール旭」でアフターコロナを見据えて、高齢者問題の相談に焦点をあてたビデオを作成し、令和5年度から高齢者やそのご家族を対象に、地域に出向いて啓発に取り組みます。

また、コロナも含めた経験等を活かし災害時医療看護介護関係者会議を設けて、災害時の連携についても定期的に話し合います。

また、地域全体で子育て支援に取り組む「あさひ子育て安心ネットワーク会議」はICTも活用して、顔の見える関係から動きの見える関係へと、第2ステージに入っています。

今後とも、誰もが「安心して住み続けられるあなたたかいまち 旭区」の実現に向かって参ります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



## 都島区

都島区長

大畠 和彦

(R5.3.31退任予定)

### 幸せになれるまち、都島区をめざして

都島区では「都島区地域福祉ビジョン」を掲げ、「だれもが地域で自分らしく安心して暮らしきれられる地域づくり」に取り組んでいます。複雑・多様化する地域福祉の諸課題に対応するため、日頃より、地域や関係機関の皆様とともに、気にかける、つながる、支えあう地域づくりを進めるとともに、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを構築しております。

地域包括ケアシステムの実現に向けては、区の医療・福祉関係者、行政機関等で構成した「在宅医療・介護連携推進協議会」を設置し、病院関係者とも連携しながら、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援のことで、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう取り組んで

います。

また、数年来のコロナ禍においては、医療機関をはじめとした関係機関との連携や協力をいただき、希望される方への新型コロナワクチン接種や陽性になられた方への対応なども進めてまいりました。

今後、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更が予定され、制約のあった地域活動をはじめとしたさまざまな活動の転換点となることが予想されるところです。在任期間中は、区民の皆様ともに「幸せになれるまち、都島区」をめざし、関係機関の方々と連携して取組みを進めてまいりました。これまで、皆様のお力添えをいただき感謝申しあげます。

# 地域医療のカタチ

- P.14 急性期から在宅療養まで 切れ目のないサービスを提供し 地域医療をトータルサポート  
**社会医療法人 美杉会 男山病院**  
荒木 雅人 院長
- P.16 健康寿命延伸のため 整形外科の強化を始め 幅広い取組みを行う  
**関西医科大学くずは病院**  
高山 康夫 病院長
- P.18 枚方で生きる喜びを。ポストコロナ時代に向けて 新しい医療の形を追求  
**市立ひらかた病院**  
林 道廣 病院長
- P.20 大学病院と市民病院 二つの役割を強化して 超高齢社会に挑む  
**関西医科大学香里病院**  
岡崎 和一 病院長
- P.22 地域住民の「がん診療」と「健康づくり」を考え、地域を支える病院として改革を進める  
**パナソニック健康保険組合 松下記念病院**  
村田 博昭 病院長



急性期から在宅療養まで  
切れ目のないサービスを提供し  
地域医療をトータルサポート

市民病院がない八幡市で、地域の中核病院として包括的な医療サービスを行う男山病院。2021年4月にはプレストセンターを開設し、常に時代や地域のニーズを反映させた医療提供体制を確保している。

PROFILE

社会医療法人 美杉会 男山病院

荒木 雅人 院長



## 地域完結型医療の実現

### 24時間救急をはじめ 急性期から慢性期まで対応



1



2



3

1.患者の状況に合わせて柔軟に入退院を切り替える  
2.乳がん検診の日程や空き状況を発信している  
3.[骨粗鬆症]や「乳癌」などトピックを設定し開講される市民公開講座

「八幡市において、地域医療に貢献したい」という想いのもと、包括的な医療提供を目指して体制づくりを進めてきました。そう話すのは、八幡市の基幹中核病院である男山病院の院長を務める荒木先生だ。八幡市はもちろん、京阪電車の「樟葉駅」からバスのアクセスがよく、枚方市からも多くの患者が訪れる同院。2009年に関西医科大学の付属病院として開院し、救急医療をはじめ急性期の初期段階から回復期、慢性期まで一貫した医療サービスを提供している。「救急患者さんは積極的に受け入れる当院では、できる限り断らない医療」を目指しています。救急は24時間365日体制で対応しており、現在は八幡市全体の約30%の患者さんの受け入れを実現しています。特に小児科

病院の院長を務める荒木先生だ。八幡市はもちろん、京阪電車の「樟葉駅」からバスのアクセスがよく、枚方市からも多くの患者が訪れる同院。2009年に関西医科大学の付属病院として開院し、救急医療をはじめ急性期の初期段階から回復期、慢性期まで一貫した医療サービスを提供している。「救急患者さんは積極的に受け入れる当院では、できる限り断らない医療」を目指しています。救急は24時間365日体制で対応しており、現在は八幡市全体の約30%の患者さんの受け

入れを実現しています。特に小児科

院内には回復期リハビリテーション病棟や緩和ケア病棟を設置。リハビリ治療においては医師をはじめ、看護師や療法士、ケアワーカーなどの専門職が連携しながら、日常生活への復帰をサポートしており、在宅復帰率の高さがひとつの特徴だ。「切れ目のない一貫した医療提供を実現するため、在宅往診や訪問介護にも取組んでいます。現在介護施設の患者さんも合わせると、約1000人ほどどの訪問診療に対応。住み慣れた地域やご自宅において、普段の生活に近い状態で療養いただけるよう、地域的なケアに努めてまいります」。介護保険制度との連携による経済的支援も含め、地域で治し支えられる「地域完結型」体制の構築を目指す。

においては、金曜の午後6時から翌朝8時まで当直医を配置。小さな時間帯においても充実の医療体制で対応させていただきます」。またお子様の急な病気に対し、深夜の時間帯においても充実の医療体制で対応させていただきます」。また院内には回復期リハビリテーション病棟や緩和ケア病棟を設置。リハビリ治療においては医師をはじめ、看護師や療法士、ケアワーカーなどの専門職が連携しながら、日常生活への復帰をサポートしており、在宅復帰率の高さがひとつの特徴だ。「切れ目のない一貫した医療提供を実現するため、在宅往診や訪問介護にも取組んでいます。現在介護施設の患者さんも合わせると、約1000人ほどどの訪問診療に対応。住み慣れた地域やご自宅において、普段の生活に近い状態で療養いただけるよう、地域的なケアに努めてまいります」。介護保険制度との連携による経済的支援も含め、地域で治し支えられる「地域完結型」体制の構築を目指す」。介護保険制度との連携による経済的支援も含め、地域で治し支えられる「地域完結型」体制の構築を目指す」。

### 経験豊富な女性医師が着任 乳がん検診の重要性を発信

## ブレストセンターの開設

日本女性の9人に1人が発症するといわれている乳がん。早期発見が重要な病気の一つで、早期治療により約90%の人は完治を期待できるとされているが、乳がん検診の受診率はまだまだ低いのが現状だ。そんな中、地域の乳がん検診受診率の向上とより充実した乳腺診療環境の構築を目指して、2021年4月同院にブレストセンター（乳がんセンター）が開設された。「ブレストセンターの開設と合わせて、日本乳癌学会専門医の先生が新しく着任されました。検査・手術とともに経験が豊富で、前院では年間約200件以上の乳がん手術を手掛けてこられた女性の先生です。また乳がん手術においては当院の形成外科と連携して、手術によって失われた乳房を再建し、可能な限り手術跡を目立たないようにする侵襲の少ない手術を行っています。検査時の痛みが比較的少ない最新の3Dマンモグラフィも導入しておりますので、安心して受診していただけます」。同センターはインスタグラムやフェイスブックなどを活用し、SNSより乳がん検診の重要性を日々発信している。検診の日程や空き状況を随時更新しているので、ぜひチェックしてみてほしい。

同院は高齢化が進む八幡市で、今後は高齢者の健康増進や生活の質の向上を目指す。「骨粗鬆症」といった高齢期の疾患は、日常の生活動作に影響を与えるものが多いです。当院では、専門的な知識をもとに骨粗鬆症の予防から診断・治療を行う骨粗鬆症マネージャーの資格取得に力を入れており、昨年は6名が取得しました。骨折による寝たきりを防ぎ、高齢者の健康づくりをこれまで以上にサポートしていくたいです」。ほかにも、「コロナ禍で中止になっていた市民公開講座を3年ぶりに再開。必要な医療知識を共有することで、地域の

### 健康寿命延伸を目指して 骨粗鬆症診療を強化



2021年4月にブレストセンターを新たに開設。新任の松方先生は、前院で年間約200件以上の乳がん手術を手掛けており、乳がんの検査・手術の経験が豊富

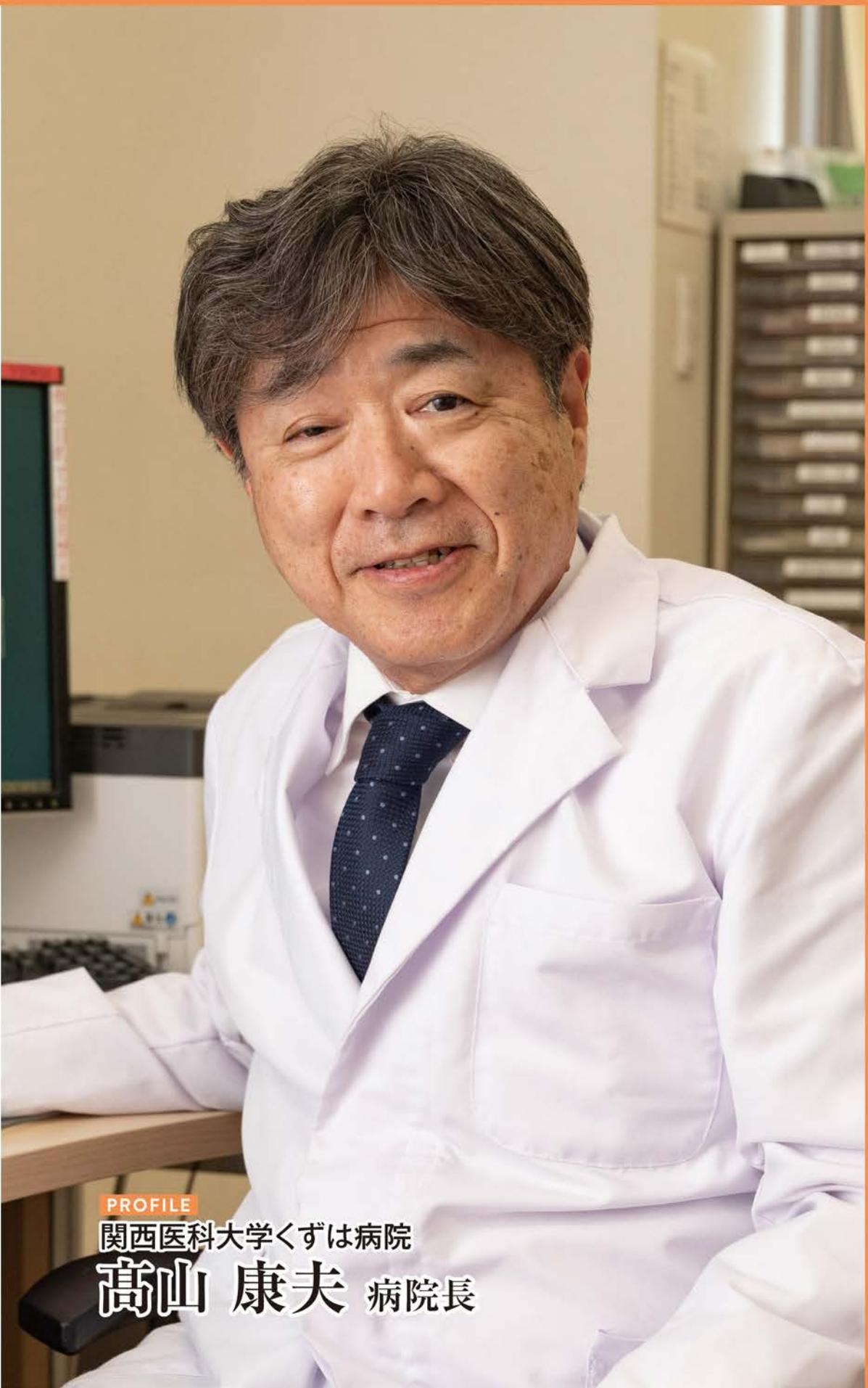
健康寿命延伸のため  
整形外科の強化を始め  
幅広い取組みを行う

急性期治療を終えた方に対する回復期医療を提供する病院として、発展を続けている関西医科大学くずは病院。地域住民の健康寿命延伸のため辣腕をふるつている高山病院長に、現在の取組みについてうかがった。

PROFILE

関西医科大学くずは病院

高山 康夫 病院長



## くずは病院の役割

回復期医療を充実させ  
健康寿命延伸を目指す



1.エルゴメーターを用いた心臓リハビリテーションの様子  
2.充実した運動療法が受けられる「関西医療トレーニングスタジオ」  
3.人間ドックやメディカル・フィットネスを提供する「くずは駅中健康・健診センター」

医療は日々発展を続け、日本の平均寿命は右肩上がりに伸び続けている。しかし平均寿命だけが伸びても、健康に暮らせる時間が短ければ、不自由を抱えた本人が苦労するだけでなく、様々な問題が発生する。高齢化がますます進む日本では、健康寿命を伸ばすことが非常に重要だ。「当院は関西医科大学グループの中で、回復期医療を提供する役割を担うと同時に、北河内地域にお住まいの皆様の健康寿命を少しでも長くすることに力を入れています。健康寿命を伸ばすためには適度に運動をしていただく必要があります。運動器に支障が出て、運動することが難しくなるケースも多いです。そのため当院は特に整形外科領域を強化しています。当院には整形外科の

医療は日々発展を続け、日本の平均寿命は右肩上がりに伸び続けている。しかし平均寿命だけが伸びても、健康に暮らせる時間が短ければ、不自由を抱えた本人が苦労するだけでなく、様々な問題が発生する。高齢化がますます進む日本では、健康寿命を伸ばすことが非常に重要だ。「当院は関西医科大学グループの中で、回復期医療を提供する役割を担うと同時に、北河内地域にお住まいの皆様の健康寿命を少しでも長くすることに力を入れています。健康寿命を伸ばすためには適度に運動をしていただく必要があります。運動器に支障が出て、運動することが難しくなるケースも多いです。そのため当院は特に整形外科領域を強化しています。当院には整形外科の

専門医が複数揃っており、主にご高齢の方の機能回復のため月に60件程度手術を実施。現在は手術室が1室ですが今年中に2室に増やして、より多くの方に手術を受けたいだけるようになります。そして当院の主な役割は回復期医療の提供ですので、手術を受けた方が早期に社会復帰できるよう、リハビリテーションを幅広く実施。専門医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がそれぞれの専門性を活かし、チームで診療を行っています。リハビリについては、運動器疾患だけでなく、脳血管疾患に起因する症状の改善にも対応可能ですが、なお、ご高齢の方がリハビリを行う場合、もとから心臓に持病がある場合はもちろん、運動を行ううちに心臓に問題が発生することがあります。そのため、心臓リハビリテーションに必要な設備も少しづつ導入をはじめています」と、高山病院長は病院の現状を語ってくれた。

専門医が複数揃っており、主にご高齢の方の機能回復のため月に60件程度手術を実施。現在は手術室が1室ですが今年中に2室に増やして、より多くの方に手術を受けたいだけるようになります。

## 予防に対する取組み

自由診療の活用で  
自らの健康を守る

健康寿命を損なう原因は整形外科疾患だけではない。様々な内科的疾患も健康寿命に大きく影響する。「糖尿病や循環器疾患を抱える方にとつても運動することは重要ですが、新型コロナによって外出する機会が減少し、満足に運動できなく症状が悪化するケースが発生しています。現在の保険制度では、そうした方のサポートを十分に行えない側面があるのですが、

地域の方に少しでも健康になつていただけるよう、当院4階に「関医トレーニングスタジオ」を開設しました。利用には月額8000円の費用がかかりますが、施設にあるトレーニング設備をご利用いただけるだけでなく、当方にて運動計画の作成を行い栄養指導も実施。理学療法士による運動内容の助言も受けていただけます。また、昨年11月には関西医科大学の新たな施設として「くずは駅中健康・健診センター」が開設しました。当院とも様々な形で連携しており、病気の早期発見に役立てていただけると期待しています」と高山病院長。これから社会では、自ら健康に対する意識を高め、こうした設備を積極的に利用していくことを視野にいれるべきだろう。

健康に長く暮らすためには、認知症の予防も重要である。関西医科大学リハビリ学部では、現実空間とコンピューターグラフィックスを融合するMR（Mixed Reality・複合現実）を用いた認知機能トレーニングの研究を進めており、くずは病院でも導入予定です。「ゲーム感覚のトレーニングがMRの利点と考えています。紙面とは違う3次元的な認知課題や、身体運動と認知課題の組合せが可能であり、軽度認知障害や脳卒中後の高次脳機能障害に定めた効果があることが分かっています。このトレーニングが認知症予防に役立つことを期待しています」。



MRによる認知機能トレーニング:ゴーグルを通して現れる数字の消去や、仮想的3次元迷路に設置された目標物を探すなど、ゲーム感覚のトレーニングができる



枚方で生きる喜びを。  
ポストコロナ時代に向けて  
新しい医療の形を追求

コロナ医療と並行させ一般医療の進化  
を目指す北河内医療圏内で唯一の市  
立病院である市立ひらかた病院。林  
病院長にコロナ禍における診療体制  
とポストコロナを見据えた改革につい  
てお話をうかがった。

PROFILE

市立ひらかた病院

**林 道廣 病院長**



## 地域医療における役割

「コロナ診療と並行し  
一般診療の強化を目指す」



1.緩和ケア病棟では個室を20床を備えて療養環境の充実を図っています。2.食道・胃・小腸・大腸など臓器ごとの専門医が対応する消化器センター。3.「信頼される病院」を目指し、病院長がダヴィンチの説明会を実施

北河内医療圏で唯一の感染症指定医療機関である市立ひらかた病院では、通常の医療機関では受け入れ難い一類感染症に対応。新型コロナウイルス感染症に対しても林病院長の指揮の下、病院全体が一致団結し、第一波から最前線を戦い抜いてきた。「ひらかた病院が崩れれば、地域全体の医療が崩壊してしまう。そのような使命感を胸に、最終的な受け皿として当院ではこれまで約1800名のコロナ患者様を受け入れてきました。感染症に強い病院としての真価を發揮できたのは、各部署・各診療科の垣根を超えてチーム医療を実践してきたからこそです。コロナに続き、次の未知なる感染症が来ても徹底した体制で地域の120万人の命をお守りします」。北河内二次医療圏

1.緩和ケア病棟では個室を20床を備えて療養環境の充実を図っています。2.食道・胃・小腸・大腸など臓器ごとの専門医が対応する消化器センター。3.「信頼される病院」を目指し、病院長がダヴィンチの説明会を実施

1.緩和ケア病棟では個室を20床を備えて療養環境の充実を図っています。2.食道・胃・小腸・大腸など臓器ごとの専門医が対応する消化器センター。3.「信頼される病院」を目指し、病院長がダヴィンチの説明会を実施

院では、通常の医療機関では受け入れ難い一類感染症に対応。新型コロナウイルス感染症に対しても林病院長の指揮の下、病院全体が一致団結し、第一波から最前線を戦い抜いてきた。「ひらかた病院が崩れれば、地域全体の医療が崩壊してしまう。そのような使命感を胸に、最終的な受け皿として当院ではこれまで約1800名のコロナ患者様を受け入れてきました。感染症に強い病院としての真価を発揮できたのは、各部署・各診療科の垣根を超えてチーム医療を実践してきたからこそです。コロナに続き、次の未知なる感染症が来ても徹底した体制で地域の120万人の命をお守りします」。北河内二次医療圏

阪府がん診療拠点として、がん診療の充実を図り、高度で低侵襲の医療技術を追求している。「当院では従来より身体への負担が少ない内視鏡手術に力を注いできましたが、昨年5月に内視鏡手術支援ロボット『ダヴィンチXi』を導入しました。がん治療の水準が向上するほか、地域の医療機関との連携強化にもつながると期待しています。また、当院では現在24の診療科を設けており、がん診療のほか、あらゆる疾患に常時対応できる体制をとっています。今後も枚方市の中央核病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉関係者・事業者と連携を深めながら、通院・入院から在宅まで患者の皆様を支援し、医療の最前線で公立病院の役割を果たしていきます」。

のなかで唯一の市立病院である同院はコロナから地域住民を守る一方で、通常診療と救急診療も両立させなければならない。特に死因の首位を占めるがんにおいて、同院は大

「話す」機能を回復させる  
音声外科センターを開設

2019年に消化器内科と消化器外科を統合した消化器センターを開設し、2020年には高齢者が歩けることを目標した下肢機能再建センターを開設。林病院長はコロナ禍にあるべき医療だけではなく、高齢者が増加する未来にあるべき医療に向け、病院の進化をを目指している。「食事と歩行は健康を維持するために大切なことであり、その機能を守るために2つのセンターがこれまで活躍していましたが、今年1月には、耳鼻咽喉科が主体となつた音声外科センターを新たに開設しました。話す機能を回復させるために他院ではボイストレーニングをしている所もありますが、外科的なアプローチをする当センターは全国的にも珍しいでしよう」。同センターが対象とするのは声帯ポリープ・声帯結節・声帯麻痺・喉頭がん・发声障害など。声がかすれたり出ないといった音声障害をきたす疾患に対しては、外科的治療を行い、機能向上を目指す。「話せることは、社会的なつながりを強め、生きる喜びにつながります。食べる、歩ける、そして話せる。生きる上で大切な機能を回復させる3つのセンターをぜひご利用ください」。

2019年に消化器内科と消化器外科を統合した消化器センターを開設し、2020年には高齢者が歩けることを目標した下肢機能再建センターを開設。林病院長はコロナ禍にあるべき医療だけではなく、高齢者が増加する未来にあるべき医療に向け、病院の進化をを目指している。「食事と歩行は健康を維持するために大切なことであり、その機能を守るために2つのセンターがこれまで活躍していましたが、今年1月には、耳鼻咽喉科が主体となつた音声外科センターを新たに開設しました。話す機能を回復させるために他院ではボイストレーニングをしている所もありますが、外科的なアプローチをする当センターは全国的にも珍しいでしよう」。同センターが対象とするのは声帯ポリープ・声帯結節・声帯麻痺・喉頭がん・发声障害など。声がかすれたり出ないといった音声障害をきたす疾患に対しては、外科的治療を行い、機能向上を目指す。「話せることは、社会的なつながりを強め、生きる喜びにつながります。食べる、歩ける、そして話せる。生きる上で大切な機能を回復させる3つのセンターをぜひご利用ください」。

## センター開設について



内視鏡手術支援ロボット『ダヴィンチXi』の導入により「傷口が小さい」「疼痛が少なく回復が早い」「機能の温存が向上」など今まで以上に質の高い医療を実現

「安心して暮らせる枚方に  
「断らない医療」を実現し  
安心して暮らせる枚方に  
病院のあるべき姿

林病院長が目指す理想の病院像は「心のかよう医療を行い、信頼される病院」。そのためには「断らない医療の実現」が大きなテーマであると病院長は語る。「当院の大きな柱である救急医療に関しては、2次救急指定医療機関として急性期に対応するほか、昨年6月には大阪府から「小児地域医療センター」の認定を受け、小児専門医24時間体制で対応しています。『市立ひらかたの病院があるから、安心して枚方で暮らせる』を最大の目標として、今後も皆様の健康回復と増進に精一杯に努めていきます」。

# 大学病院と市民病院 二つの役割を強化して 超高齢社会に挑む

北河内医療圏で市民病院的な役割を果たし、地域に親しまれてきた関西医科大学香里病院。近年、同院が推し進めてきた一次救急や総合医療の取組みにはある理由があるという。岡崎病院長に取材して、その真意をうかがった。

## PROFILE

関西医科大学香里病院

**岡崎 和一 病院長**



## 超高齢社会への対応

病院の敷居は低く  
間口は広く

関西医科大学香里病院の役割

ついに、岡崎病院長が就任以来掲げてきた「日本一敷居の低い大学病院」がある。同院は先進的な医療を提供する大学病院的役割と、寝屋川市における市民病院的な役割を両立させてきた。「当院は大学病院ですが、受診に紹介状は要りませんし、全国的に珍しく夕診にも対応しています。アクセスも良くて、香里園駅からはデッキ直結で徒歩約1分。快速急行も停車するので、働く人にやさしい病院なんです」と笑顔を見せた岡崎病院長は、続けて「敷居は十分低くなりました。次に重要なのは、裾野を広げることでしよう」と語った。裾野を広げるため、病院の間口を広げるために同院が近年取組み始めたのが、「二次救急の受け入れ」と「総合診療科の強化」だ。



1.14診療科で女性の診療部長・医長が6名。全勤務医の1/3にあたる25名が女性医師 2.大学病院として全国的に珍しい夕診の実施など、働く人にやさしい病院を目指す 3.内科・総合診療科では、全人の医療を提供できる医師の育成のため、研修医の指導にも注力している

元々人口が多く、高齢者の割合が大阪府の平均より高い北河内医療圏。団塊の世代が後期高齢者となる2025年を目前に控え、救急の需要が高まることは火を見るより明らかだ。そのニーズを見据えて、同院は昨年1月より試験的に月水金に限っていた二次救急の受け入れを7月から平日すべてに拡大した。また、複数の疾患が併存している可能性が高い高齢者に対して、特定の疾患ではなく身体全体を診る「全人医療」を提供するために内科・総合診療科を設置。同科では昨年8月に高血圧や循環器の専門である岩嶋先生が内科部長に就任し、対応できる幅が広がっている。

「そもそも、二次救急指定の取得も、総合診療科の設置も、目的は教育にあります。全人的医療を行える医師が増えることが超高齢社会で地域医療を支える要となるでしょう」。岡崎病院長は喫緊の課題だけではなく、そう遠くない未来の医療ニーズまで見据えている。

元々人口が多く、高齢者の割合が大阪府の平均より高い北河内医療圏。団塊の世代が後期高齢者となる2025年を目前に控え、救急の需要が高まることは火を見るより

診療科を横断する連携センター化にも注力

総合医療の強化と教育を進める

同院にはもう一つの大切な役割がある。それは、大学病院として高度な専門医療を提供することだ。加齢に伴つて女性ホルモンの分泌が低下すると、骨粗鬆症と乳がんの発症リスクが高くなる。そのため、2021年に整形外科・放射線科・リハビリテーション科などの多診療科が連携する骨粗鬆症センター、乳腺外科と形成外科が連携する乳腺センターを開設した。その際に最新鋭のマンモグラフィを導入。今年5月にはCT検査装置を刷新するという。「これからも総合医療と高度医療の両輪で地域に貢献していきます。当院で対応しきれない疾患も、グループ内の関西医大附属病院などと連携を強固にしているのでご安心ください」。

気になる新型コロナウイルス感染症については「スタッフや外来患者さんの検温や消毒など基本的な対策の徹底や発熱がある方とのゾーニングによって、感染者が急増した第7波においても大きな院内感染は起きませんでした。現在、発熱外来は予約制なので、専用の電話回線から予約をお願いします」と岡崎病院長。万が一陽性で入院が必要な場合でも、滝井にある総合医療センターと連携しているので安心だ。

## 高度な医療の提供



京阪本線「香里園駅」から徒歩約1分の関西医科大学香里病院。駅からはデッキで直結なので、雨の日も濡れずにアクセスできる

ふるさと納税の返礼品に  
「乳がん検診」を提供

地域医療連携部が発案して、寝屋川市と調整を進めてきた新たな取り組みとして、今年の春からふるさと納税の返礼品に乳腺センターの「乳がん検診」が追加される予定だという。「以前から当院の乳腺外科の先生がピンクリボンデーに合わせて乳がん検診を提供してきました。コロナ禍による検診控えでがんの発見が遅れている背景もあり、より多くの方に検診をしていただく機会を増やすことが目的です。早期発見はもちろん、乳がんは10年以上経つてからの再発も珍しくないので、定期的な検診をお願いします」。枚方市や門真市などにお住まいの女性は要チェックだ。

## 地域住民の「がん診療」と 「健康づくり」を考え、地域を 支える病院として改革を進める

総合病院として幅広い診療科を有し、地域医療に貢献する松下記念病院。現在注力するがん診療の現状をはじめ、地域社会への啓発活動など、村田病院長が取組む病院の改革についてお話をうかがった。

### PROFILE

パナソニック健康保険組合 松下記念病院

**村岡 博昭 病院長**



## — 病院の進化について —

### 身体と心をケアする 「がん診療」の理想の形



1.1型糖尿病患者会を実施し、患者同士のつながりをサポート  
2.守口市民まつりに参加し、地域の方々と交流を図る  
3.がん専門の認定看護師が医師のがん告知に同席。その後、患者様の気持ちに寄り添い個別面談を実施

1940年にパナソニック株式会社の創業者である松下幸之助氏の発意により誕生した松下記念病院。以来、診療部門の拡大を続け、1958年からは総合病院として地域社会に大きく貢献している。「当院は2009年より大阪府がん診療拠点病院及び地域医療支援病院の指定を受け、高度な急性期医療を提供していく」と語るのは、同院の改革を牽引する村田病院長だ。安全で質の高い医療の提供を目指し、ハードとソフトの両面で病院の改革に邁進。特に長く日本人の死因の第1位となっているがんに注力し、2021年10月に『がん診療センター』を開設した。「がん診療においてはドック健診センターでのがんの早期発見、診断・治療、さらには

1.1型糖尿病患者会を実施し、患者同士のつながりをサポート  
2.守口市民まつりに参加し、地域の方々と交流を図る  
3.がん専門の認定看護師が医師のがん告知に同席。その後、患者様の気持ちに寄り添い個別面談を実施

会社の創業者である松下幸之助氏の発意により誕生した松下記念病院。以来、診療部門の拡大を続け、1958年からは総合病院として地域社会に大きく貢献している。「当院は2009年より大阪府がん診療拠点病院及び地域医療支援病院の指定を受け、高度な急性期医療を提供していく」と語るのは、同院の改革を牽引する村田病院長だ。安全で質の高い医療の提供を目指し、ハードとソフトの両面で病院の改革に邁進。特に長く日本人の死因の第1位となっているがんに注力し、2021年10月に『がん診療センター』を開設した。「がん診療においてはドック健診センターでのがんの早期発見、診断・治療、さらには

会社の創業者である松下幸之助氏の発意により誕生した松下記念病院。以来、診療部門の拡大を続け、1958年からは総合病院として地域社会に大きく貢献している。「当院は2009年より大阪府がん診療拠点病院及び地域医療支援病院の指定を受け、高度な急性期医療を提供していく」と語るのは、同院の改革を牽引する村田病院長だ。安全で質の高い医療の提供を目指し、ハードとソフトの両面で病院の改革に邁進。特に長く日本人の死因の第1位となっているがんに注力し、2021年10月に『がん診療センター』を開設した。「がん診療においてはドック健診センターでのがんの早期発見、診断・治療、さらには

がん・前立腺がんなど適用範囲が広がっており、また、開業医からのニーズに応え、MRI装置も計2台へ増設。迅速な検査に対応できる体制も整え、地域医療支援病院としての役割を果たしています。「またがん患者様が抱える病気以外の不安（生活・就労・金銭面など）を解消するための支援も忘れてはなりません。当院ではがん相談支援室を設置し、がん専門のスタッフが窓口となり様々なお悩みを解決するお手伝いをしていま

がん・前立腺がんなど適用範囲が広がっており、また、開業医からのニーズに応え、MRI装置も計2台へ増設。迅速な検査に対応できる体制も整え、地域医療支援病院としての役割を果たしています。「またがん患者様が抱える病気以外の不安（生活・就労・金銭面など）を解消するための支援も忘れてはなりません。当院ではがん相談支援室を設置し、がん専門のスタッフが窓口となり様々なお悩みを解決するお手伝いをしていま

がん・前立腺がんなど適用範囲が広がっており、また、開業医からのニーズに応え、MRI装置も計2台へ増設。迅速な検査に対応できる体制も整え、地域医療支援病院としての役割を果たしています。「またがん患者様が抱える病気以外の不安（生活・就労・金銭面など）を解消するための支援も忘れてはなりません。当院ではがん相談支援室を設置し、がん専門のスタッフが窓口となり様々なお悩みを解決するお手伝いをしていま

がん・前立腺がんなど適用範囲が広がっており、また、開業医からのニーズに応え、MRI装置も計2台へ増設。迅速な検査に対応できる体制も整え、地域医療支援病院としての役割を果たしています。「またがん患者様が抱える病気以外の不安（生活・就労・金銭面など）を解消するための支援も忘れてはなりません。当院ではがん相談支援室を設置し、がん専門のスタッフが窓口となり様々なお悩みを解決するお手伝いをしていま

## — 地域住民の健康づくり —

### 様々な病気を 知ることの重要性



2022年度は一般市民を対象にした市民公開講座を月に2回開催しました。「がん」「生活習慣病」をテーマにした講座では各回300人超の市民が参加されました

### チーム医療で支える 呼吸器センターと

#### 消化器センターを開設

守口市を中心とするエリアは今後は高齢化率が加速する見込みであり、慢性疾患を抱える高齢者が増えていくと予想されている。「多様化する病気に対して、近年は総合的に対応できるよう、これまで独立していた組織・機能を集約したセンターの開設に取り組み、昨年5月には呼吸器内科と同外科・消化器内科と同外科をそれぞれセンター化しました。診療科ごとの垣根がない横の連携の良さや多職種

守口市を中心とするエリアは今後は高齢化率が加速する見込みであり、慢性疾患を抱える高齢者が増えていくと予想されている。「多様化する病気に対して、近年は総合的に対応できるよう、これまで独立していた組織・機能を集約したセンターの開設に取り組み、昨年5月には呼吸器内科と同外科・消化器内科と同外科をそれぞれセンター化しました。診療科ごとの垣

守口市を中心とするエリアは今後は高齢化率が加速する見込みであり、慢性疾患を抱える高齢者が増えていくと予想されている。「多様化する病気に対して、近年は総合的に対応できるよう、これまで独立していた組織・機能を集約したセンターの開設に取り組み、昨年5月には呼吸器内科と同外科・消化器内科と同外科をそれぞれセンター化しました。診療科ごとの垣

守口市を中心とするエリアは今後は高齢化率が加速する見込みであり、慢性疾患を抱える高齢者が増えていくと予想されている。「多様化する病気に対して、近年は総合的に対応できるよう、これまで独立していた組織・機能を集約したセンターの開設に取り組み、昨年5月には呼吸器内科と同外科・消化器内科と同外科をそれぞれセンター化しました。診療科ごとの垣

# テナント募集!!



## メディカルテラスかたの

大型地下駐車場51台完備

交野市駅から徒歩5分



募集  
科目 **歯科、整形外科、婦人科、  
眼科、泌尿器科、精神科など**

### テナント募集状況

済	22.5坪	45坪
	45坪	済
済		済
済		済

※間仕切り相談可(10坪~90坪)※間取変更可ご相談下さい。

まずはお電話にてお問い合わせください

●(一社)大阪府宅地建物取引業協会会員 ●(公社)全国宅地建物取引業保証協会会員  
●宅建免許番号/国土交通大臣(10)第3096号 ●建設業許可/国土交通大臣(特-29)第10030号

**SAR** 株式会社サンエース

大阪府枚方市春日元町1丁目38番20号

E-mail : [inquiry@sar.co.jp](mailto:inquiry@sar.co.jp)

0120-08-3318

[URL:<http://www.sar.co.jp>](http://www.sar.co.jp)

検索



# ドクター対談

P.26

急増する難病患者を支える消化器肝臓内科

関西医科大学附属病院  
消化器肝臓内科

長沼 誠主任教授



関西医科大学附属病院  
地域医療連携部

木下 秀文部長

P.28

負担の少ない手術を提供 ダヴィンチの可能性

関西医科大学総合医療センター  
消化管外科

徳原 克治准教授



関西医科大学総合医療センター  
腎泌尿器外科

室田 卓之准教授



関西医科大学総合医療センター  
腎泌尿器外科

三島 崇生講師



地域医療の中核を担う病院として  
基本的な疾患から難病まで対応



関西医科大学附属病院  
消化器肝臓内科

長沼 誠 主任教授

潰瘍性大腸炎やクローニン病などの炎症性腸疾患が専門。日常的な疾患から高度な治療が必要な難病まで幅広く対応するだけではなく、新しい検査や治療の開発のため、臨床研究や基礎研究にも取組んでいる



関西医科大学附属病院  
地域医療連携部

木下 秀文 部長

腎泌尿外科の主任教授で、腹腔鏡手術やロボット手術によるがん治療が専門。地域医療連携部の部長として、患者の紹介・逆紹介や治療後のサポートを円滑にするため、院内・院外へ情報発信を行う

急増する難病患者を支える  
**消化器肝臓内科**

消化器がん、潰瘍性大腸炎、クローニン病…。  
地域で増加傾向にある疾患に対応して高度医療の提供や医療連携の推進で迎え  
撃つ関西医科大学附属病院。不安を抱える患者の生活をいかにして支えているのかを探るため、同院に取材した。

## 難病への取組み



大腸がんや潰瘍性大腸炎などの些細な病変まで発見するAI診断。経験が浅い医師でも質の高い診断が可能になった

**木下** 最近は潰瘍性大腸炎やクロトニン病の患者さんが急増して、当院への紹介も多くなっている印象です。

## それぞれの役割

**長沼** 消化器肝臓内科では消化管（食道・胃・十二指腸・小腸・大腸）、肝臓、胆のう、脾臓と幅広い臓器を担当しています。当院の特徴は大学病院として高度で専門的な診療、難病患者さんへの診療をする一方で、胃潰瘍や胆石症など基本的な疾患にも取組んでいる点です。

**木下** 地域医療連携部の役割は当院で治療する患者さんをスマートに受け入れる前方支援と、当院で治療を終えた患者さんを地域の医療機関や在宅療養につなぐ後方支援です。消化器肝臓内科は対応が必要な疾患が多いですが、皆で協力して積極的に受け入れてくださるので、非常に助かっています。



## 地域連携の中核を担う



## A-I診断で早期発見

**長沼** 新薬の開発で入院や手術に至る例は少なくなりました。これからも、患者さんの生活が充実するような診察を心がけます。

**長沼** 周辺に病院が少ない地域の特性に沿った病院として、専門医療を発展させることと同様に、一般的な疾患への治療にも注力することが大切だと思っています。さらに大学病院として、難病の基礎研究、新たな検査や治療の開発にも注力します。その結果を地域の皆さんに還元していきたいですね。

## 木下 当院のモットー「断らない病院」

**木下** 消化器がんは、がんの罹患率・死亡率でも上位を占めています。どのような診療をしていますか？

**長沼** がんの早期発見や見落とし軽減のため、2022年11月から内視鏡に搭載されたA-Iが病变部を感じてアラームで知らせてくれるA-I診断を導入しました。治療に関しては、特に胃がん、大腸がん、食道がんは負担の少ない内視鏡治療ができる例が多く、短期間の入院で済むことも増えました。進行がんに対しても手術を行います。抗がん剤治療も進化していく、従来なら手術できなかつた患者さんの手術も可能になりました。当院での治療後は、自宅療養・療養型病院への転院・介護施設への入居などのパートナーがありますが、地域医療連携部が円滑に進めてくださるので、非常に感謝しています。

## 関西医科大学の「健康沿線®」



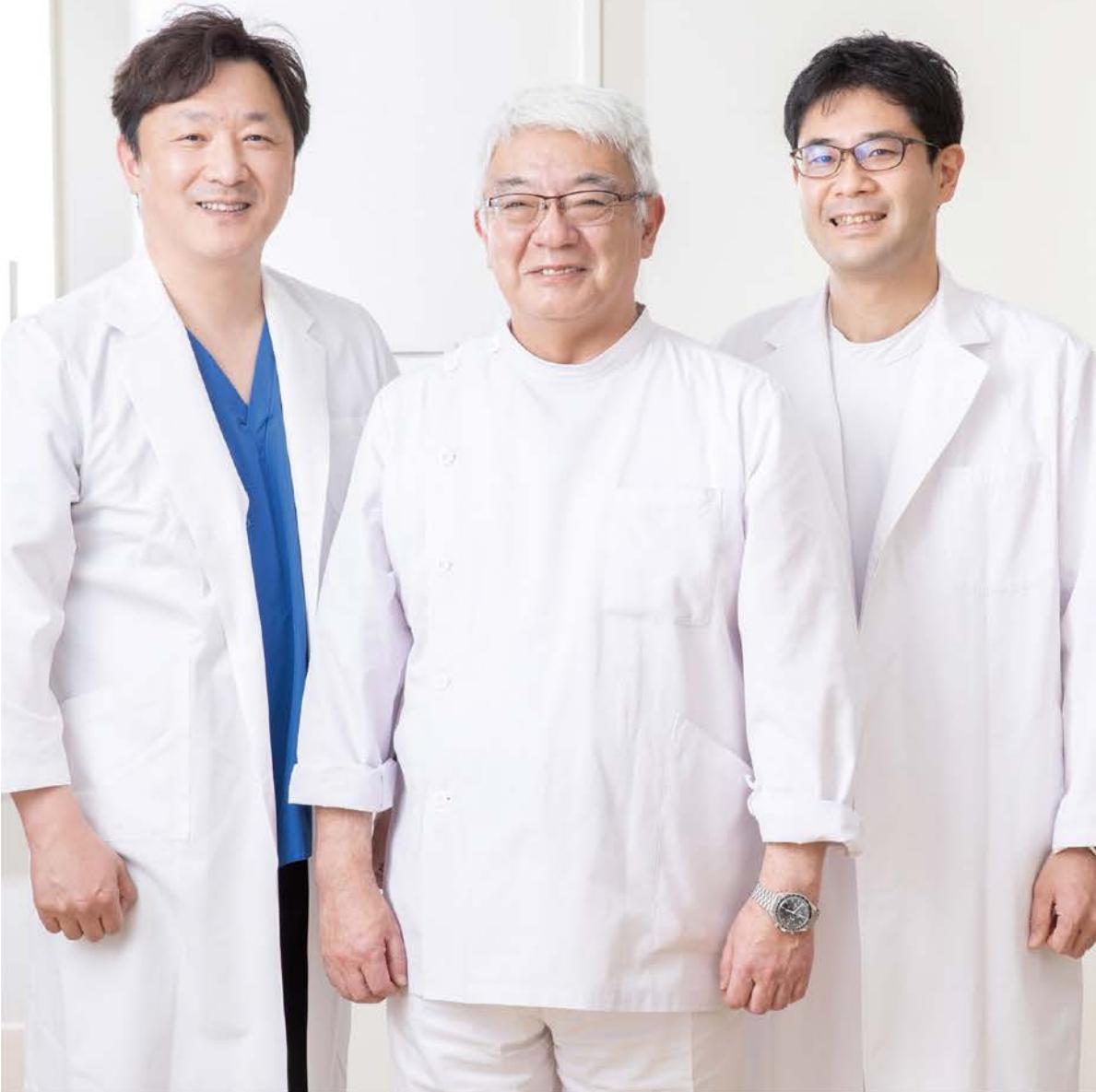
関西医科大学は、京阪沿線に当院を含む6つの附属医療機関を開設。それぞれが連携することで、沿線住民の健康と福祉向上に貢献する医療を提供しています

## hospital data

関西医科大学附属病院 / TEL:072-804-0101 枚方市新町2-3-1 <https://www.kmu.ac.jp/hirakata/>



## 消化管外科と腎泌尿器外科の疾患を ダヴィンチ手術で治療する



関西医科大学総合医療センター  
消化管外科

**徳原 克治**准教授

日本消化器外科学会専門医／指導医、日本内視鏡外科学会技術認定医。大腸がんに対する腹腔鏡下手術や全身化学療法、便失禁などの大腸機能性疾患治療得意としている

関西医科大学総合医療センター  
腎泌尿器外科

**室田 卓之**准教授

日本泌尿器科学会専門医／指導医、日本内視鏡外科腹腔鏡下技術認定医。専門は尿路生殖器のがん治療。ロボット手術支援センターのセンター長として、安全な手術のマネジメントも担う

関西医科大学総合医療センター  
腎泌尿器外科

**三島 崇生**講師

日本泌尿器科学会専門医／指導医。泌尿器腹腔鏡技術認定医として泌尿器科疾患全般に対応。専門の前立腺肥大症(TUBE)や女性泌尿器疾患で高度な治療を提供している

# 負担の少ない手術を提供 ダヴィンチの可能性

関西医科大学総合医療センターは  
2022年8月に最新型の手術支援ロボット「ダヴィンチXi」を導入した。その運用やメリットについて、キーマンとなるロボット手術支援センターの3人に話をうかがった。

## ダヴィンチ手術のメリット



腎泌尿器科の診療部長で、ロボット手術支援センターのセンター長でもある室田先生。「全体をマネジメントして、安全できめ細やかな医療提供に尽力しています」

### ダヴィンチ導入とセンター開設

徳原 当院では2022年8月に最新

手術支援ロボット「ダヴィンチXi」を導入し、10月から消化管外科と腎泌尿器科で運用を始めています。ダヴィンチ手術は、術者が操縦席に座り、患部を鮮明な3D映像で確認しながらロボットアームを遠隔操作する手術です。アームは繊細で複雑な動きが可能なため、患者さんの負担軽減につながります。

室田 ダヴィンチの導入に合わせて、手術に関わる医師、看護師、臨床工学技士、事務員など多職種

が連携したロボット支援手術センターを開設しました。ダヴィンチを使う診療科の教育や審査することで、より円滑で高品質な手術に寄与し、患者さんの安全確保に努めています。



三島 そうですね。手ブレがなく、数ミリ単位の精緻な動きができるダヴィンチは骨盤内のような狭い場所の手術で真価を発揮します。腎泌尿器外科で扱う疾患も骨盤の深部ですが、膀胱・前立腺・子宮など重要な臓器を傷つけず手術ができるので、排尿機能や性機能の温存の可能性も高まりました。

### より多くの患者さんを救う

三島 これまでの手術は術者の技量に頼るところが大きかったですが、ダヴィンチは機械の使い方に慣れてしまえば、誰でも高い品質の手術が可能になります。手術に必要な医師の人数も3人から2人になるので、外科医の人数が減少傾向にある日本で、より多くの患者さんに高度な手術を安定して提供するために欠かせないものとなるでしょう。

室田 医師の教育という面でも有用ですね。術部の映像は大きなモニターで術者以外も確認できます。術者以外がモニターに線を引くこと、術者が見て切るべき場所の下書きが可能になります。口頭による説明では伝えづらいことも直感的に教えられるので、効率的な教育にもつながるんです。



ダヴィンチ手術の様子。術部の映像はモニターで術者以外も確認できる。また、タッチパネルにもなっているので、指で線を描き、術者へ指示も可能

## ロボット支援手術の拠点へ



室田 これからはダヴィンチ手術の対象になる疾患を増やしていくたい。当院の先生方はダヴィンチ手術のライセンスを取得するのに申し分のない技術をお持ちなので、後は施設の基準をクリアするだけです。

徳原 大腸がんのダヴィンチ手術執刀者は関西医科大学附属の4病院の中でも私だけなので、より技術を高めます。他の消化管外科疾患にも順次対応していく京阪沿線におけるダヴィンチ手術の拠点を目指します。

# 的確な診断と治療のために 上手な病院のかかり方

病院での的確な診断や治療を受けるためには、医師やスタッフと上手にコミュニケーションを取り、ご自身のことや症状を正しく知つてもらうことが大切です。そのために、どのようにすればいいか。ちょっとした知識を紹介します。

## 「かかりつけ医」を持つことが大切

「かかりつけ医」とは、日頃の診療や健康管理のアドバイスをしてくれる地域の身近なドクターのことです。風邪や腹痛など身体の不調や、健康診断で異常を指摘されたときなどに、気軽に相談できる心強い存在です。大病院に比べて待ち時間が短く、受診の手続きも簡単です。



## 病院受診時に事前に準備しておこう

病院には、健康保険証（初診は必ず必要。再診の場合も月初めに提示が必要）と診察券、お薬手帳を必ず持つて行きましょう（場合によつては母子手帳や、健康診断の結果も必要になる事もあります）。

また、脱ぎやすい服を着て、顔色が分かりやすいように、化粧はなるべくせず、しても薄めの化粧の方がよいでしょう。検尿が必要な場合があるので直前のトイレは控え、精密検査などの場合は車の運転は避けましょ。

### 受診前にメモを取っておこう！

- どこがどのように痛い、つらいのか
- いつから、その症状があるか
- どのような原因が考えられるか（腹痛なら「昨日、何を食べたか」など）
- その症状が強くあらわれるときは？
- お薬手帳を持っていない場合は、「服用している薬の名前」「薬や注射などでの副作用の経験」
- 手術や大きな病気の経験、家族の病気歴や死因、アレルギーの有無、生活習慣、職業、喫煙歴、飲酒歴など

## 診療時間内に受診する

夜間や休日診療は、入院や救急救命が必要な重症患者の治療のためにあります。安易に受診すると、本来かかるべき人が後回しになってしまふ可能性があるので、利用はなるべく控えてください。夜間や休日に身体の具合が悪くなり受診を迷ったときは、まず「#7119」に電話をかけて相談してみましょう。（お子様の場合は「#8000」）。但し、急病やケガなどで急を要する場合は、躊躇せずに救急車を呼びましょう。

## スムーズな受診のために

### 1. メモを持って行く

「お医者さんの前では緊張して、言いたいことを伝えられない」といった経験がある人がいらっしゃるかもしれません。病院によっては問診票が用意されている場合もありますが、伝えたいことをメモに書いて持って行きましょう。

### 3. 今後の治療方針を聞く

「これから、どのような治療が行われるのか」「どれくらいの期間がかかるのか」「費用は」なども質問してみましょう。すぐに答えられないこともありますが、聞いておけば心の安心につながります。医療相談室やメディカルソーシャルワーカーを配置している医療機関であれば、医師に言いにくいことを相談してもよいでしょう。

### 2. 大事なことはメモを取る

病気への不安や、慣れない医師とのコミュニケーションから緊張てしまい、会話の中身をよく覚えていないことがあるかもしれません。大事なことはメモにとり、聞きそびれたら聞き返し、分からることは質問して理解しておきましょう。大抵の医師はきちんと答えてくれますので安心してください。



\*「#7119」は救急安心センター事業。  
「#8000」は子ども医療電話相談事業です。

# 専門医療にせまる

P.32

日常生活に負担の少ない日帰り下肢静脈瘤手術  
医療法人 今村血管外科クリニック  
今村 敦 先生

P.33

花粉症の悩みに納得できる医療を提供する  
医療法人 泉川クリニック  
泉川 雅彦 先生

P.34

子どもの心身症や発達障害を心身両面からサポート  
関西医科大学総合医療センター  
石崎 優子 教授

P.36

脳卒中に対して包括的な医療と支援を提供  
社会福祉法人 恩賜財団 大阪府済生会野江病院  
別府 幹也 先生



医療法人  
今村血管外科  
クリニック

担当医  
今村敦 先生

今村血管外科クリニック院長／関西医科大学卒／日本静脈学会評議員／下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術指導医、脈管学会専門医、日本外科学会専門医、日本消化器外科学会指導医、関西医科大学准教授を務めたのち、2012年に門真市にて開院。年間約500例以上の下肢静脈瘤手術を手がける。治療総数5,893肢、血管内焼灼術5,186肢(2012年5月～2023年1月末まで)



テーマ

## 日常生活に負担の少ない日帰り下肢静脈瘤手術

専門医療に  
できること！

最新鋭の治療機器を導入  
痛み・負担のない手術

最新鋭の波長1470nmのレーザー治療器・高周波カテーテル治療器は、術後の痛みや皮下出血が少ないので特徴。これが治療時間の短縮につながり、術後の引きつけや鈍痛も抑えられる



症例に合わせて最適な機器を使い分け、可能な限り患者さんの負担が少ない治療法を選択している



1. グルー治療で使用するカテーテル。細いカテーテルから出る接着剤で血管を閉塞 2. 手術室には、より正確な診断ができるよう新モデルのエコモードも導入

日常生活に合わせて最適な機器を使い分け、可能な限り患者さんの負担が少ない治療法を選択している。症例に合わせて最適な機器を使い分け、可能な限り患者さんの負担が少ない治療法を選択している。

日本人の10人に1人、また成人女性5人に1人が罹患している下肢静脈瘤。静脈内の弁が機能しなくなり血流が逆流・停滞することで、血管が拡張してこぶのような膨らみが現れる疾患だ。見た目以外にも、むくみ、こむらかえり、かゆみなどの症状が

短時間・短期間・低侵襲の  
日帰り下肢静脈瘤手術

慢性的に続く場合、静脈瘤を疑つて欲しい。「当クリニックは下肢静脈瘤の日帰り手術を専門としています。特に専門としているのは、細いカテーテルを静脈に入れ、レーザー光線や高周波で熱を加えて、必要な量の静脈を塞ぐ血管内焼灼術。また、術中の痛みや術後の合併リスクが少なく少量の局所麻酔で可能なグロー治療も導入。手術前のカウンセリングで患者さんの悩んでいる症状を聞きながら、不安なく治療を受けることができるよう心がけています」と語る今村医師。これら手術の所要時間は20～30分程度。痛みや大きな傷が残ることもなく、術後の安静時間を含めても1～2時間で完了。さらに、当日は歩いて帰ることができ、翌日から今まで通りの日常生活が送れるという。放置せずに、気になる方は専門医にご相談を。

注目の低侵襲治療法を  
導入して年間約500例の  
下肢静脈瘤の手術を行っている。



▶ 医療詳細ページ有り 52P

hospital data

医療法人 今村血管外科クリニック / TEL:072-800-5330 門真市宮野町3-23 メリックビル1階 <https://imamura-vascular.com/>



医療法人  
泉川クリニック

担当医

泉川 雅彦 先生

関西医科大学卒／医学博士、日本耳鼻咽喉科学会認定専門医、日本耳鼻咽喉科学会認定補聴器相談医、身体障害者福祉法第15条指定医、難病指定医。「耳・鼻・喉」の専門医としての知識を活かして診療。地域密着型の耳鼻咽喉科として、周辺住民からの信頼が厚く、悩みに寄り添う質の高い治療を提供している



テーマ

## 花粉症の悩みに納得できる医療を提供する

### 専門医療にできること！

#### 痛みや副作用が少ない 舌下免疫療法で体質改善

患者さん自身で薬を毎日服用する根気のいるものですが、痛みはなく薬物療法による副作用といったこともほとんどありません。また5歳以上のお子さんから受けられることも特徴で、幅広い年齢層に効果的な治療法です



先生の高い専門技術と患者さん想いの診療で、小さなお子さんでも安心して治療を受けられる



泉川先生が出演したテレビ放映後に舌下免疫療法を選択される方がさらに増加。多角的な治療で患者さんが納得できる治療の提供に尽力する

先生の高い専門技術と患者さん想いの診療で、小さなお子さんでも安心して治療を受けられる

出にくい身体へと改善していく治療になります。年齢の下限は5歳以上であれば治療を受けることが可能です。対処療法の効果が出にくい方や効果が長期間続く治療を受けたい方に舌下免疫療法が効果的だという。「花粉飛散のない時期から治療を始めて少なくとも3～5年の間、通院は1ヶ月に1回程度ですが、患者さん自身に毎日お薬を服用していただく根気のいる治療です」。それでも同クリニックで、舌下免疫療法を選択する患者さんが多いのは、泉川先生の高い専門性と的確な診療そして、患者さんへの想いが好評だからこそ。保険適用で継続的に効果を得たいなど、花粉症にお悩みの方はぜひ専門医にご相談を。

根気のいる治療にも  
全力でサポートする

小さなお子さんでも花粉症の発症が増加傾向の昨今、治療法の一つである舌下免疫療法について泉川先生に話をうかがった。「舌下免疫療法は、薬物療法とレーザー治療の対処療法とは異なり、体質をアレルギー症状が

幅広い年齢層で対応

舌下免疫療法による  
花粉症の症状緩和を





## 関西医科大学 総合医療センター



担当医  
**石崎優子 教授**

関西医科大学総合医療センター小児科診療部長・関西医科大学卒。日本小児心身医学会常任理事・認定医、日本小児精神神経学会会員、日本心身医学会指導医・専門医、日本心療内科学会登録医、日本小児科学会専門医・代議員、日本小児保健学会会員／子どもたちの健やかな成長を目的として、継続的なフォローアップシステムの構築や専門医育成に注力



サポートや急けと誤解されがちな起立性調節障害を、正しく診断するためのチルトテーブルを導入している

テーマ

## 子どもの心身症や発達障害を心身両面からサポート

地域リソースとの  
さらなる連携強化を  
目指して

コロナ禍で急激に変化した  
子どもたちの生活環境

新型コロナウイルス感染症に伴う  
社会の変化により、大きく変わつて  
きている子どもたちの生活環境。マ  
スクでの生活といった新しい生活様  
式や突然の休校・行事の中止など  
急激な変化に適応できず、心身に  
影響が出ている子どもたちが多いと  
いう。「コロナ禍を経て、就寝時間が  
乱れる子どもたちが増えています。  
スマホやテレビの画面を見ているス  
クリーンタイムが増加することで就  
寝時間がずれ込み、日中に眠くなつ  
たり、朝起きられずに登校できない  
子もいます。影響は食生活にも。ス  
ティーホームにより運動量が減少する  
ことで食事量が減ったり、不安から  
くる食欲不振なども問題になつて  
います」とコロナ禍における子ども  
たちの健康状態に警鐘を鳴らすの  
は、小児科の石崎診療部長だ。あら  
ゆる悩みを抱える乳幼児期から思  
春期の子どもたちに対して、関西  
医科大学総合医療センターでは他  
職種が協働し総合的に支援する体  
制を構築。医師や看護師、心理士、  
院内学級の教員と連携すること  
で、医療と教育の双方からのサポー  
トを実現している。

## 入院中の学習を保証する 病棟併設の院内学級

起立性調節障害や過敏性腸症候群、不登校といった心身症を抱える子どもたちを積極的に受け入れている同院。治療のために2週間以上の長期入院が必要になる場合は、病棟内に併設している院内学級（大阪府立刀根山支援学校総合医療センター分教室）を利用することによって、学校に行っていない期間でも学習時間を確保している。「院



少人数制にはなりますが、院内の他の子どもたちと集団生活を送ることができます。病棟内に併設している院内学級（大阪府立刀根山支援学校総合医療センター分教室）を利用することによって、学校に行っていない期間でも学習時間を確保している。「院

## 専門医療にできること！

### 小児科と精神科を基盤領域とする専門医資格を取得できる研修施設

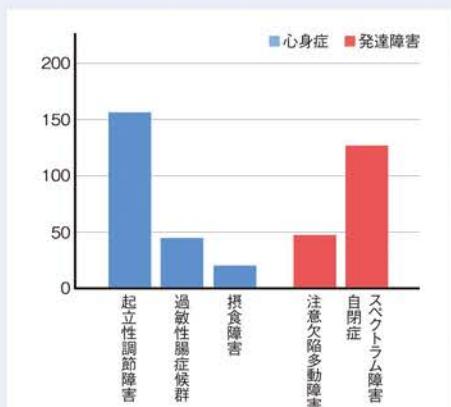
子どもの精神疾患や心身症、不登校など、子どものこころの諸問題に対応する専門医である「子どものこころ専門医」。同院はその取得のための中核研修施設になっており、全国から多くの研修希望者が集まる



研修期間中は小児疾患の診断と治療における基本的な経験を積める他に、学会での発表の場も設けている

### 心身症や発達障害を全人的な医療でサポート

問題を抱える地域の子どもたちを、心と身体の両面からサポートする同院。朝起き不良や不登校、言葉の遅れなどの症状に対して、地域の関連施設と連携しながら包括的に支援している



2021年度に小児科が診察した主要疾患における新規患者数。同科の対象年齢は、初診時15歳未満となっている

内学級には国語、算数、外国語、音楽、美術、体育といった通常の学校と同様の科目を設けています。少人数制にはなりますが、院内の他の子どもたちと集団生活を送ることができます。病棟内に併設している院内学級（大阪府立刀根山支援学校総合医療センター分教室）を利用することによって、学校に行っていない期間でも学習時間を確保している。「院

がら、勉学に励むことができる教室です。また退院の際には、地元校と連携し復帰しやすい環境づくりにも取組んでいます」。他にも病を抱える子どもたちへの理解を深めてもらうため、小・中学校の教員を対象に「滝井セミナー」を開催。院内学級と小児科が協力して実施しているもので、2022年に第16回目を迎えた。「開催当初は教員の方々に当院の南館臨床講堂に集まっていたいただき、医師との意見交換などを交えながら行っていました。しかし新型コロナウイルス感染拡大を受け、オンラインセミナーに移行。今では全国各地からご視聴いただいている」と。

少人数の強みを活かして、子ども一人ひとりの特性に合わせた授業を行う院内学級。地元校と密に連携を取り、退院後に復帰しやすい環境づくりにも取組んでいます」。他にも病を抱える子どもたちへの理解を深めてもらうため、小・中学校の教員を対象に「滝井セミナー」を開催。院内学級と小児科が協力して実施しているもので、2022年に第16回目を迎えた。「開催当初は教員の方々に当院の南館臨床講堂に集まっていたいただき、医師との意見交換などを交えながら行っていました。しかし新型コロナウイルス感染拡大を受け、オンラインセミナーに移行。今では全国各地からご視聴いただいている」と。

### 共生社会の実現を目指す 発達障害への理解を深め



小・中学校の教員向けの「滝井セミナー」。当初は対面でのセミナーを実施していたが、新型コロナウイルス感染拡大により現在はオンラインで開催している

同院の小児科では、子どもたちのプライマリ・ケアや発達の相談から、心身症や発達障害などの専門的指導・治療を行っている。「当科のキーワードは、発達」です。成長の過程で生じる不調を心と身体の両面から評価し、一人ひとりに合わせた支援体制を整えます。ただ子どもたちが抱える問題を1～2週間という短期間で改善することは難しく、

しっかりと腰を据えて長期的な目標で治療方針を立てることが大切。長期的に診ていくことで症状が落ち着くことが多いですが、中には問題を抱えたまま成人期を迎えることもあります。そういう場合には、当院の精神科の先生や附属病院の心療内科の先生と連携し、精神的な問題も含めて総合的に支援させていただきます」。さらに今後は、発達障害の子どもたちの支援を強化していくといふ話題を石崎先生。「医師や院内学級の先生、学校の先生といった地域リソースとの連携をより一層強化し、それぞれの立場から病気や行動に関する情報交換を積極的に行っていくことが重要だと考えています。発達障害の子どもたちがあらゆる社会生活中で適用しやすくなるように、多面的な理解を深めていきたいです」と共生社会の実現に向けた想いとともに締めくくった。

しっかりと腰を据えて長期的な目標で治療方針を立てることが大切。長期的に診ていくことで症状が落ち着くことが多いですが、中には問題を抱えたまま成人期を迎えることもあります。そういう場合には、当院の精神科の先生や附属病院の心療内科の先生と連携し、精神的な問題も含めて総合的に支援させていただきます」。さらに今後は、発達障害の子どもたちの支援を強化していくといふ話題を石崎先生。「医師や院内学級の先生、学校の先生といった地域リソースとの連携をより一層強化し、それぞれの立場から病気や行動に関する情報交換を積極的に行っていくことが重要だと考えています。発達障害の子どもたちがあらゆる社会生活中で適用しやすくなるように、多面的な理解を深めていきたいです」と共生社会の実現に向けた想いとともに締めくくった。



社会福祉法人  
恩賜財団  
**大阪府済生会**  
**野江病院**

**担当医**  
**別府 幹也 先生**

奈良県立医科大学卒／日本脳神経外科学会指導医、日本脳神経血管内治療学会指導医、日本脳卒中学会指導医、日本脳卒中の外科学会技術認定医、日本神経内視鏡学会技術認定医／専門は脳卒中のカテーテル治療。患者の負担が少なく、症状を劇的に改善できる可能性を秘めているカテーテルに魅力を感じ、いち早く始めた。座右の銘は「負けに不思議の負けなし」



カテーテル治療に用いる道具の進化で適用の症例が広がっており、より多くの患者に負担の少ない治療ができるようになった



テーマ

## 脳卒中に対して包括的な医療と支援を提供

日進月歩で発展  
**脳梗塞を改善する**  
**カテーテル治療**

**脳神経外科の体制を強化**  
**専門医の就任と機器の刷新**

脳の血管が詰まる脳梗塞、血管が破裂する脳出血、脳内にできたゴブが破裂するクモ膜下出血の3つを指す脳卒中は寝たきりの原因の第一位だ。地域に根ざした高度な医療を提供している野江病院は、高齢化に伴い増加傾向の脳卒中に対応するため、医療体制の強化に乗り出した。昨年4月、脳神経外科に日本脳血管内治療指導医である別府先生が就任したこともその一環で、同院では脳卒中の約80%を占める脳梗塞における画期的な治療法のカテーテル治療が可能になった。「これまで脳梗塞を発症すると手の施しようがありませんでした。現在はカテーテルで血管の詰まりを解消することで、後遺症がなく社会復帰される例もあります。10年前では考えられないくらい、根本的に治療が変わりました」と別府先生。さらに、同院は今年の8月からカテーテル治療に必要な脳血管撮影装置の最新機種を導入する。従来に比べて被ばく量が75%も軽減し、術部を映す画像が高精細になるという。脳梗塞治療はより安全で高精度に、患者の負担が少なくなる予定だ。

# 多職種連携で脳卒中治療を トータルコーディネート

脳卒中は一刻を争う緊急対応と高度な診断、治療が要求される。また、手術後の後遺症や寝たきりへのサポート、社会復帰を目指したりリハビリや療養など、治療だけで完結する疾患ではない。1人の患者に対してさまざまな医療スタッフが介入する必要があるため、同院は脳神経外科、脳神経内科、救急集中治療科で脳卒中センターを構成。医師、専門の看護

師、専任のリハビリスタッフ、薬剤師やコメディカルが連携し、チーム医療で患者を支えている。「たとえば脳梗塞の治療ではカテーテルの前にtPA療法という血管の詰まりを溶かす薬による内科的な治療を検討します。脳神経疾患は複雑なので、患者さんを外科的な視点と内科的な視点の両方で評価し、最適な治療を考えられる点は強みでしよう。また、

患者さんは治療後も生活があります。家族の状況や社会的な背景を考慮しながら、回復期病院への転院や施設への入居、在宅療養への移行などを選択する必要があるんです。治療と同様に重要ですが、医師だけではなく判断が難しい部分をコメディカルの方が調整してくださるのでとても助かっています」。同院は、脳卒中患者の受け入れから退院後のサポート、予防や再発防止までトータルコーディネートできる体制を整えている。



医師、看護師、臨床工学技士、診療放射線技師など多職種で結成されたカテーテルチーム。各職種が専門性を發揮しながら連携し、患者に寄り添った医療を提供している

## 最新の血管撮影装置で 高精度のカテーテル治療を実現

造影剤を注入し、目的の部位にX線を照射することで、血管の様子を映し出す装置。2023年8月に導入予定の新機種は画質が格段に良くなり、精度の高いカテーテル治療が期待できる



従来の機種に比べて映し出す画像の画質が向上するだけではなく、被ばく量が75%も軽減するため、患者や医療者の安全性も高まる

## 2022年4月に脳神経外科の 診療体制が大きく変わりました

脳神経外科に脳血管内治療指導医1名、専門医1名が着任したこと、血管内手術(カテーテル治療)の年間症例数が大幅に増加した。脳神経外科の総手術件数の約4割を占めている



地域の脳卒中に対する医療ニーズが高いということが数字として明らかに。実績を重ねることが地域の信頼につながる

## 診療や情報発信の場で 脳卒中の知識を広める

脳卒中は発症からどれだけ早く治療を開始できるかが非常に重要なこと。実際に前述のt-P.A.療法の適用は発症後4・5時間以内、カテーテル治療は24時間以内といふ時間制限がある。脳卒中の疑いがあればすぐに救急車を呼ぶことが大切だが、それを伝えるFASTという標語をご存知だろうか。別府先生は「Fはファイス、顔の麻痺で顔に歪みが出たり口



自作の資料や治療に使う道具を実際に見せながら疾患や治療の説明する別府先生。「患者さんやご家族が理解して初めて治療が始まると思っています」

からこぼしたりすること。Aはアーム、手足が痺れたり力が入らなかつたりすること。Sはスピーチ、言葉が出でこなかつたり呂律が回らなかつたりすること。これらの1つでも症状がある場合、脳卒中の可能性は70%以上です。Tはタイムで、早く電話しあうという思いが込められています」と説明してくれた。発症時の対処はFASTだが、そもそも脳卒中を起こさないことが重要なため、同院では予防にも注力している。「高血圧、糖尿病、脂質異常などの生活習慣病が脳卒中の危険因子なので、改善いただくようリスクを伝えています」。

こつした情報は本人や家族が知っていることで、いざという時に命を守る正しい判断ができるようになる。同院は市民講座やセミナーを開くだけではなく、SNSやYouTubeを駆使した情報発信で、地域住民の啓蒙に取組んでいる。

## Helloご近所ドクター

P.39 通算2000例以上の実績を誇る矯正歯科のプロ集団  
医療法人 深井矯正歯科クリニック  
深井 統久 先生

P.40 口内環境から全身の健康維持にアプローチ  
医療法人育歩会 坂井歯科医院  
坂井 宏成 先生

P.41 患者の健やかな生活を食事面からもサポート  
医療法人育歩会 坂井歯科医院 香里園かほりまち歯科  
坂井 秀明 先生

## 専門医療にせまる

P.42 時代に合わせたマウスピース矯正で理想の歯並びへ  
のむら歯科・矯正歯科  
野村 昭人 先生

枚方市町楠葉

PROFILE

## 深井 統久先生

**[プロフィール]** O型／獅子座／大阪歯科大学大学院卒／大阪市出身／日本矯正歯科学会の認定医／臨床指導医

**[趣味]**滋賀県など関西圏内の道の駅を目指して、妻と一緒にドライブを楽しむことです。道の駅ではその土地の農家さんが丹精込めて育てた野菜や果物が売られているので、いつも美味しいいただいている

**[休日の過ごし方]**年に2回、矯正歯科で働くスタッフ向けの講習会を開催しているのですが、その手配や準備をしていることが多いですね



医療法人  
深井矯正歯科  
クリニック

●矯正歯科



七夕やハロウィン、クリスマスなど季節に合わせたイベントを開催している

矯正に特化した高い専門性で  
臨機応変な対応が可能

一般歯科において、マウスピース型の矯正装置を使用するアライナー矯正を採用するケースが増えている。透明で目立つにくく、取外しが容易という点で選ばれることが多い。「日常生活でのストレスが少ない」とされるアライナー矯正ですが、対応できる症例に制限があることを知つておく必要があります。複雑な矯正治療の場合は、多くの実績とデータがあるワイヤー矯正を選択すると安心です」と深井先生は語る。また長い治療期間が必要となる矯正治療は、予期せぬトラブルが発生する場合もあるといふ。深井矯正歯科クリニックでは、噛み合わせや歯並びなどの問題が治療中に発生した場合でも、多様な症例を診てきた経験を活かして解決策を提案している。問題解決へのアプローチがスムーズに行われる点は、矯正を専門とする歯科医院ならではの強みだろう。



ねじれや歪みを動かし、確実な歯の移動を可能とするワイヤー矯正のマルチプラケット装置を導入。器具を少しでも目立たないようにするために、透明の装置を採用している

### 教えて先生!

ワイヤー矯正とアライナー矯正の違いを教えてください

重度の叢生（ガタガタな歯並び）など、抜歯や外科手術が必要となる場合、アライナー矯正だけで歯並びや噛み合わせを治すことは難しいです。複雑な治療となる場合は、幅広い症例に対応できるワイヤー矯正がおすすめです

矯正歯科業界における専門医認定医の制度は、これまで日本矯正歯科学会、日本矯正歯科協会、日本成人矯正歯科学会の主要3団体のそれぞれが独自に定めているものだった。しかし国民に分かりやすい資格として専門医を統一する発表があり、厚生労働省において審議が進められているという。「専門医制度が発足すると、専門性の高い知識と技量を有する医療機関を判断しやすくなります。患者さんが安心して治療を受けられる、クリニック選びの基準の一つになることを期待しています」。月に700～800人の矯正治療に対応する同院。長年の知識と高い技術力を証明するため、認定期度の運営が開始されれば取り組みを目指す



最善の治療計画と正確な診断を実現するため歯科用CTとレントゲンを設置

寝屋川市

医療法人育歩会  
坂井歯科医院

●歯科・小児歯科・矯正歯科・  
歯科口腔外科



虫歯になりにくい食事や健康に必要な栄養素など、食育を行う管理栄養士が在籍

PROFILE

## 坂井 宏成先生

【プロフィール】A型／蟹座／松本歯科大学卒／枚方市出身／日本口腔インプラント学会・日本歯科審美学会・アンチエイジング学会会員

【趣味】3歳と5歳になった子供たちと遊ぶことです。上の子は最近、週に1回テニスの教室に通うようになりました。いつか一緒にテニスをすることが夢ですね。

【休日の過ごし方】この前家族と一緒に、初めてのディズニーに行きました。子供たちがプリンセス好きなので、喜んでいる姿が見られて嬉しかったです。



## 口内環境から全身の健康維持にアプローチ



歯科医院らしくないラグジュアリーな雰囲気の新施設。設備を一新し、メンテナンスルームは従来の数より拡充したという。ほかにも、カウンセリングルームや手術室を設けている

2022年9月に近隣のビルより移転した坂井歯科医院。美容医院やエステ感覚で定期的に通う歯科医院を目指して、治療室とケア室の入り口を完全に分けた設計を探用している。「今回の移転を機に、歯医者が苦手という患者様でも気軽にメンテナンスに通えるような環境づくりを意識しました。メンテナンスは、40代の80%が悩んでいると言われている歯周病のリスク軽減にも効果的です」。一方で日本におけるメンテナンスの受診率についてお聞きすると「日本の受診率は10%以下と、世界的に見るとまだまだ低いのが現状です。アメリカでは50%、スウェーデンは90%の割合で受診しています。今後も香里園から予防歯科の重要性を説き、日本が抱える歯科治療の課題に先陣を切って取組んでいる。

### 教えて先生!

歯の健康と全身の健康はどんな関係があるのですか?

例えば歯周病が進行すると、歯周病菌が血流にのって全身に回ってしまいます。そうすると心不全や脳梗塞、コレステロール値の上昇などにつながる恐れも。病気のリスクを減らすためにも、歯の管理は欠かせません

「健康寿命を延ばすことが、歯科医師の使命です」。坂井先生がそう語る背景には、歯と全身の深い関係性があるという。「虫歯や歯周病などの口腔内トラブルは、全身の健康に大きな影響を与えてます。全身の健康の入り口である、口の中を診てするのが歯科医師です。これから時代は、歯科医師が患者様の食事や運動といった生活習慣にまで踏み込んだサポートをしていく必要があると考えています」。そんな同院には管理栄養士やヨガインストラクターが在籍しており、歯科治療と合わせて食生活・運動指導を実施。歯科という枠組みにとらわれず、必要な診療を行っている。



運動指導の一環として定期的にヨガクラスを開催している

寝屋川市

PROFILE

## 坂井 秀明先生

**【プロフィール】**A型／山羊座／福岡歯科大学卒／福岡県久留米市出身／日本歯科経営協会主宰、全国歯科インプラント連盟認定医、日本口腔インプラント学会会員、アーチエイジング学会会員

**【趣味】**3年前ぐらいから英会話の講座を受けていて、トータルの受講数は700回ぐらいになりました。先生とNetflixの話で盛り上がることが多いですね。

**【休日の過ごし方】**よく近所に散歩へ行っています。最近、お気に入りのソフトクリーム屋を見つけました！人が食べているのを見て、ついつい食べくなり注文したのがきっかけです

医療法人育歩会  
坂井歯科医院

香里園  
かほりまち歯科

●歯科・小児歯科・矯正歯科・  
歯科口腔外科



自宅から診療予約や治療後のケアを確認できる  
アプリ。緊急時には同時通信での診療も可能

## 患者の健やかな生活を食事面からもサポート



2021年より国家資格を持った管理栄養士の雇用をスタート。  
赤ちゃんから高齢者まで、患者の健康状態や食習慣を把握し、食材や調理方法などの栄養指導を行っている

現在日本において、約3人に1人の成人男性が該当しているという肥満。糖尿病や高血圧症などの生活習慣病をはじめ、肥満は多くの疾患の原因になっている。そんな現代病でもある肥満と歯の関係を指摘するのが、香里園かほりまち歯科の坂井先生だ。「肥満の原因のひとつに、偏食が挙げられます。偏食は歯が抜けたり、入れ歯が合わない」というよう、歯の問題から起こることも多いです。歯の問題を放置すると咀嚼能力が落ちてしまい、無意識に歯ごたえのあるものを避け、柔らかいものばかりを食べるようになってしまいがちです。そこで同院では歯科治療と合わせて、管理栄養士による食育や栄養指導を行っている。「歯を治療したとしても、食生活などの生活习惯が改善されなければ、健康な身体は維持できません。生活習慣から介入していくことで、根本療法につなげていきたいです」。

### 教えて先生！

インプラントとインビザラインを同時に進めることは可能ですか？

条件が揃えば、並行治療は可能です。まずインビザライン矯正の治療計画を立て、タイミングを見極めてインプラント治療を実施していきます。並行治療は歯の移動スピードがアップし、治療期間を短縮させることができます

同院ではニーズが高まる矯正治療のインビザラインと、人工歯を埋め込むインプラント治療の並行治療に対応している。「治療期間の短縮を図ることができるものが、並行治療の1番のメリットです。一般的に矯正治療の後にインプラント治療を行うことがほとんどですが、条件が揃えば同時に治療を進めることができますが」と並行治療による新たな可能性について坂井先生は語った。ほかにも来院の負担を減らすために、スマートフォンを通して相談や診療を受けられる専用アプリを導入。自身の歯の状態を写真や動画で共有することができ、医院側から適切な対処方法を教えてもらうことができる。

院は挑戦を続けていく。

探るため、同院は挑戦を続けるため、治療の選択肢を探るため、同院は挑戦を続けていく。



院長の坂井先生は、インプラントの症例数が1万本以上を誇る

診療や治療方法に  
新たな選択肢を提示



## のむら歯科・ 矯正歯科



### 担当医

野村 昭人 先生

のむら歯科・矯正歯科学院長／大阪歯科大学卒／厚生労働省認可歯科医師／卒後研修医指導医／日本咬合学会会員／日本アライナー学会会員／日本アライナー矯正歯科研究会会員／アライナー矯正研究会会員／アライナー医療研究会会員／大学卒業とともに歯周病学教室へ入局したのち、1996年に四條畷市にてのむら歯科を開設。インビザライン治療をはじめ、矯正治療に深い知識を有している



「矯正治療を通して患者さんが笑顔になり、前向きな人生を歩まれていく姿を見ることに医師としてのやりがいを感じる」と野村先生は語る

テーマ

## 時代に合わせたマウスピース矯正で理想の歯並びへ

歯並びのお悩みを  
技術と経験で解決  
生涯の健康を守る

コロナ禍で需要が拡大  
幅広い年齢への歯列矯正治療

歯科医療では、小さなお子様から大人まで幅広い年齢層で歯列矯正の需要が増加。新型コロナウイルスの感染拡大でマスク着用の機会が長引いていることが要因の一つとして挙げられる。需要拡大する歯列矯正で、同院は従来のワイヤー矯正ではなく、患者さん自身で着脱可能なマウスピース型のインビザライン矯正に力を入れている。「ワイヤー矯正よりも治療期間が短く、目立たず、痛みもない。さらに抜歯せずに治療を行う可能性が高いくなる点が、この治療をお勧めしている理由です。そのほか患者さん側のメリットとして、マウスピースが着脱可能なので、楽しい食事ができる、隅々までしっかりと歯磨きができる、ワイヤーよりも口内炎や虫歯になりにくいため、リセットがあります。技術面でいうと、ワイヤーではできない大臼歯の遠心移動ができることも大きなメリットです」と野村先生。このインビザラインとデジタル技術を併用した野村先生が行う高水準の治療技術を、歯並びに悩みを持つ人たちにぜひ体感してほしい。

医師の知見と技術への探究心が  
緻密な計画の中核を担う

「目立たず、痛みがなく、費用が安いなど様々なメリットが期待できるインビザラインだが、治療には医師の豊かな経験と高水準の技術力が必要不可欠だ。矯正治療が盛んなアメリカでは、治療の80%以上がインビザラインで行われており、治療経過に關してもスマートフォンを活用している。経過記録をスマートフォンで行い、交換頻度や装着時間の確認、治療も

自宅から遠隔で受けることも可能。もちろん、患者さん自身が積極的に治療へ参加しなければ成り立たないが、1カ月に1回の通院を2~3カ月に1回の通院に頻度を減らすこと

もできる。「当院のインビザライン治療は『iTero Element』という3Dスキャナ装置で口腔内の撮影、3Dスキャンで撮影されたデータを元に『クリンチック』というシミュレーションソフトで治療前から治療後の歯の動きを予測・視覚化します。そうすることで、どの位置に歯を移動するか、動かす順番はどうするかなど、1~2週毎に新しいものへ交換するマウスピース作製を含め緻密な治療計画を立てます」と語る野村先生。インビザラインの治療計画の設計には、前述の通り医師自身の膨大な臨床経験が欠けてはならないほか、新しい技術への探究心も必要な

ことだ取材を通してうかがえた。



患者さんとスタッフどちらも安心できる医院づくりの一環として、受付のパーテーションや消毒の設置、フェイスガード着用など感染予防対策を実施している

### 矯正治療の体験を通じて精神面に良い影響を付加する

人生のハレの日などを控え、通常よりも短期間で歯列を矯正したい患者さんの要望に応えて、同院では光加速装置「オルソパルス」を2020年に導入。装置を口に咥えて1日1回10分間、歯におおよそ850nmの近赤外線を照射し、細胞を活性化させることで歯の動きを通常の2~3倍促進する効果がある。「FDA(アメリカ医療機器認証)に承認された

機器で、アメリカの矯正学会の論文にも掲載されました。近赤外線の作用で、通常は1~2週間毎で交換するマウスピースが3日で交換できるようになりますので、約1年半かかる治療期間も半分に短縮可能です」。歯列矯正是、虫歯や歯周病など将来の口腔内疾患を予防する目的、噛み合わせを正常化することで高齢になった際の認知症の発症リスクや誤嚥性肺炎の軽減目的、審美目的など治療理由は人によって様々だ。特に審美治療の場合は、患者さんのメタル面の影響が多い。「歯列に悩んで消極的な思考になりがちな人は、矯正を通して得た成功体験で自信を持ち、自身の価値を高めていくことが重要です。その後の人生でもメンタル面が良い方向へ影響を与えることにつながります」。患者さんの人生をより良いものとなるよう手助けすることを惜しまない野村先生へぜひ相談してほしい。

## 専門医療にできること!

### 最新の3D画像撮影スキャナーで口腔内の精密なデータを取得

3Dスキャナ装置『iTeroElement』で、治療計画に欠かせない詳細な歯型の立体データを取得。治療過程を立体で可視化できるため、患者さんも治療内容がイメージしやすい



精巧な歯型データと野村先生の豊富な臨床経験を併せ、綿密な治療計画を立てた。詳しいデータだからこそ治療中の微調整も可能となった

### 光加速装置で近赤外線を照射細胞活性化で治療短縮が可能に

1日1回10分間、装置を咥えて近赤外線を上下の歯に照射。フォトバイオモジュレーション現象による細胞の活性化で歯の動きが促進され、通常よりも治療期間を短縮することができる



短期間で矯正治療を終わらせたい患者さんの要望に応え、光加速装置を導入。アメリカの矯正学会の論文にも掲載され、今後の利用増加に期待できる



インビザラインだけではなく、患者さんごとに歯列矯正を行うためワイヤーも部分的に取り入れるなど野村先生の高い技術と豊かな経験で柔軟な対応が可能

も掲載されました。近赤外線の作用で、通常は1~2週間毎で交換するマウスピースが3日で交換できるようになりますので、約1年半かかる治療期間も半分に短縮可能です」。歯列矯正是、虫歯や歯周病など将来の口腔内疾患を予防する目的、噛み合わせを正常化することで高齢になった際の認知症の発症リスクや誤嚥性肺炎の軽減目的、審美目的など治療理由は人によって様々だ。特に審美治療の場合は、患者さんのメタル面の影響が多い。「歯列に悩んで消極的な思考になりがちな人は、矯正を通して得た成功体験で自信を持ち、自身の価値を高めていくことが重要です。その後の人生でもメンタル面が良い方向へ影響を与えることにつながります」。患者さんの人生をより良いものとなるよう手助けすることを惜しまない野

矯正歯科

インタビューページあり

## 医療法人 深井矯正歯科クリニック

☎072-864-6435

深井矯正歯科クリニック

マイドクターなど掲載



検索

所在地 枚方市町捕葉1-4-8 シャルム橋内ビル3F

交通 京阪本線「橋葉駅」から徒歩5分

院長 深井統久(経歴:大阪歯科大学大学院卒、97~06年大阪歯科大学非常勤講師)

月	火	水	木	金	土	日	祝
13:30~ 19:30	○	○	○	-	○	-	-

毎月2回月曜休診(詳細はクリニックにお問い合わせを)

※土曜の診療は10:00~17:00

深井統久先生  
O型／獅子座

### 「正しい矯正治療」の普及を目指して



楽しんで通院いただけるよう、患者様とのコミュニケーションを重視した診療を行っています。院内では季節に合わせたイベントも開催しています

豊富な知識や実績、専門性の高い技術力をもとに、安心と信頼の矯正治療を目指します。治療費は毎月の調整料や処置料などが発生しないトータルフリー制度を採用しており、治療延長となつた場合でも追加費用はいただきません。

# Doctor Guide

住所や診察時間など  
基本情報の詳細は  
こちらからcheck!



内・消内・血内・膣内・腎内・脳内・外・呼外・乳外・肛外・整外・脳外・形外・  
リウ・小・皮・泌・眼・耳・リハ・放・麻(担当医:松下三二)・緩和ケア内

インタビューページあり

社会医療法人 美杉会

## 男山病院

☎075-983-0001

<https://misugikai.jp/otokoyama/>

マイドクターなど掲載



199の病床と23の診療科を有しており  
八幡市全体での貢献を目指します



同法人の佐藤病院と合わせて  
プレストセンターを開設

検査・手術とともに経験豊富な医師が  
揃うプレストセンターを開設しました。  
検査には痛みが比較的少ない最新の  
3Dマンモグラフィを採用しています

### 地域全体で治し支える地域完結型医療を目指して



当院では腰椎と大腿骨頸部の2カ所の骨密度測定を実施。検査時間は10分程度で、高精度の骨密度を確認できるよう努めています

当院では24時間対応の救急医療をはじめ、急性期の初期段階から回復期、慢性期まで包括的な医療提供に取組んでいます。院内には、回復リハビリテーションや緩和ケア病棟を設置しているほか、切れ目のない宅往診や訪問介護にも対応。貴重なサービスを目指して在院期間から回復期、慢性期まで包括的な医療提供に取組んでいます。院内には、回復リハビリテーションや緩和ケア病棟を設置しているほか、切れ目のない宅往診や訪問介護にも対応。2021年4月には、新たにブレストセンター(「乳がんセンター」)を開設しました。また高齢化が進む八幡市における健診取得にも力を入れております。今後もグループの佐藤病院との密接な連携を強みに、地域の医療に貢献してまいります。



内科・小児科・消化器内科・胃腸内科・リハビリテーション科・放射線科

## 医療法人 長尾台診療所

☎ 072-859-3616

<https://www.nagaodai.jp>

所在地 枚方市長尾台2-1-26(駐車スペース26台、第2駐車場も設置)

交通 JR学研都市線「長尾駅」京阪本線「鶴葉駅」からバス「長尾台住宅」徒歩1分」「大阪国際大学前」徒歩3分

副院長 田中敦俊(経歴:高等学校卒、京都大学医学部卒、京都大学医学部付属病院勤務、日本赤十字和歌山医療センター勤務)

月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30~ 12:00	○	○	○	○	○	○	○
17:30~ 20:00	○	○	○	○	○	○	○

※1/1~3は休診。12/31は午後の休診。

お盆年末も診療。日曜祝日診療あり。



大腸・胃カメラを設置。  
日祝診療

年中無休で日曜祝日も内科・小児科・胃腸科を診療し、地域への貢献に努めています。1万件の胃カメラ、数千件の大腸カメラの実績を持つ田中敦俊医師の内視鏡検査もあります。

## 年中無休の内科・小児科・消化器内科。日曜祝日も診療し、胃・大腸カメラ設置



患者様が笑顔になれるよう明るく温かい心配りを大切にしています。

所であれば、いつでも様々な病気を安心して診てもらえる」をモットーに、皆様に愛される「二感覚の診療所を目指しています。

内科・小児科・胃腸科(胃カメラ・大腸カメラ)・リハビリテーション科・放射線科をはじめ、耳鼻科・皮膚科・整形外科・脱毛症(A.G.A.)・E.D.・禁煙等、様々なニーズに対応。デイケアセンター、居宅支援センターも併設し介護認定も実施。ご来院頂けない場合は往診・訪問診療も行っています。

地域医療・福祉への貢献を基

本に、土日祝の診療、少ない待ち時間、予約不要の予防接種対応などに努め、「長尾台診療

所で、あれば、いつでも様々な病気を安心して診てもらえる」をモットーに、皆様に愛される「二感覚の診療所を目指しています。

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科

インタビューページあり

マイクターは掲載



## 関西医科大学くずは病院

☎ 072-809-0005

関西医科大学 くずは

検索

所在地 枚方市楠葉花園町4-1

交通 京阪本線「楠葉駅」から徒歩7分

院長 高山康夫(関西医科大学医学部卒)

月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30~ 11:30	○	○	○	○	○	-	-
17:00~ 19:00	○	○	○	○	-	-	-

※上記は非臨床時間です

多年休年始(12月29日~1月3日)は休診します。



最寄駅から徒歩圏内で、夕方診療も実施。ご利用いただきやすい病院を目指します。

## 回復期医療に注力し、皆様の健康寿命延伸に努めます



無料シャトルバスを運行  
夕診にも対応しています

樟葉駅前(身障者乗降場)からくずは病院正面玄関まで、約10分間隔でシャトルバスを運行。詳細はHPのアクセス欄をご確認ください。



早期の社会生活復帰を目指し、リハビリテーションに注力。専門医師、各療法士がチーム体制で皆様をお支えします。

当院は一般急性期、地域包括ケア、回復期リハビリテーション病棟を擁する、地域密着型の病院です。急性期の治療を終えた患者さんが1日でも早く住み慣れた場所にお戻りいただけるように、関西医科大学附属3病院との連携を深めつつ、充実した回復期医療の提供に努めています。特に皆様の健康寿命を少しでも伸ばせるように、整形外科やリハビリテーション科の診療に力を入れております。夕方診療も行っており、医療分野にとどまらず、デイケアや訪問リハビリといった予防介護事業も行っています。夕方診療も行っており、お勤め帰りや学校帰りにもご利用いただけます。

内科・循環器内科・消化器内科

医療法人  
野村医院

☎072-891-6100

ドクターNET掲載



所在地 交野市倉治3-50-1  
 交通 JR学研都市線「津田駅」から徒歩15分  
 院長 野村圭

	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	—	—
16:30~19:30	○	○	○	—	○	—	—	—



心と心の通じ合える人と人の医療をめざして!



一般内科疾患は勿論、「循環器専門医」として高血圧、不整脈、狭心症、心不全等は専門的な対応可能です。

コロナ禍で、医師として自分の役割を再考でき、「安心で生きる地域医療を行う事」の大切さを再確認しました。今後も、医療のプロとして、誠実に、患者さんにとって最善の医療を提案できる「何でも相談できる医院」を目指しています。

内・外・整外・消外・放・消内・肛外・循環器外科・皮・リハ・乳腺外科

医療法人 昭征会  
坂野病院

☎072-848-2000

http://www.sakano.or.jp/w.sakano.or.jp/

ドクターNET掲載



所在地 枚方市中岡本町4-5  
 交通 京阪バス「關西外大前または中宮住宅前」下車徒歩2分  
 院長 今木正文（経歴：大阪医科大学卒、県立西宮病院救急救命センター・枚方市民病院勤務、日本外科学会認定医）

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—	—

※急患はその限りではありません



地域社会に根付いた医療を目指し乳癌の早期発見に尽力



医療・介護サービスを提供しています。お気軽にご相談いただければと思います。

種の検診、特に乳癌では、マンモグラフィー・超音波検査を駆使し、早期発見に力を入れています。

医療・在宅医療・健康診断等、地域社会に根付いた医療の実践を目指しています。諸種の検診、特に乳癌では、マンモグラフィー・超音波検査を駆使し、早期発見に力を入れています。

歯科・矯正歯科・小児歯科・口腔外科

インタビューページあり

マイドクターバード掲載



## のむら歯科・矯正歯科

☎072-862-1020

のむら歯科 四條畷

検索

所在地 四條畷市岡山東1-8-2  
 交通 学研都市線「忍ヶ丘駅」から徒歩1分  
 院長 野村昭人（大阪歯科大学卒、日本顎咬合学会の会員、日本アライナー矯正研究会の会員）

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	—	—
14:30~20:00	○	○	○	○	○	—	—	—

※土曜日は9:00~13:00



お口の悩みを歯列矯正で解消し、自信に満ちた笑顔になれるような診療を心がけています。

素敵な笑顔と人生に自信が持てる綺麗な歯並びを矯正でプロデュース



妊婦教室と母親教室を開催  
子育て世代の不安解消に努める

妊娠期からの歯の健康や子育てのお金についてセミナーを定期的に開催。  
子育て世代が抱える様々な不安や疑問を解消する役割を担っています



開業から27年、0歳から90歳までの幅広い年齢層の患者様が訪れます。学研都市線「忍ヶ丘駅」東口から徒歩1分でアクセス可能

のむら歯科・矯正歯科は開業から27年を迎え、「予防に勝る治療は無い」という想いで、予防診療をベースに一般歯科、小児歯科、口腔外科など歯科医療全般に対応。小さなお子様からご高齢の方まで、幅広い年齢層にご来院いただいています。なかでも口腔内疾患や不整いの歯列が影響する体の健康を整えることが重要と考え、インビザラインでの矯正治療に注力しています。当院のスタッフ自身もインビザラインの受診歴があり、実体験に基づいたアドバイス、不安や悩みをご相談いただけます。30分程度のカウンセリングのうち、納得いただいたから提供します。



外科・循内・整外・泌・血外・内・呼内・消内・血内・消外・脳神外・  
腎内(人工透析)・肛外・外(肝・胆・腹)・リハ・放

医療法人 毅峰会

**吉田病院**

072-833-1831

吉田病院 枚方

検索

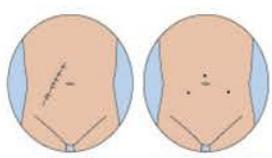
所在地 枚方市北中振3-8-14

交通 京阪本線「光善寺駅」から北へ徒歩5分

院長 吉田和正(経歴:関西医科大学卒、医学博士)

月	火	水	木	金	土	日	祝
9:30~ 12:00	○	○	○	○	○	—	—
18:00~ 20:00	○	○	○	○	○	—	—

\*24時間救急診療



### 従来の開腹手術に比べて 負担の少ない腹腔鏡下手術

腹部に開けた小さな穴から内視鏡を挿入し、病变部をモニターで確認しながら手術をします。腹部の穴は3~10mmと小さいため回復も早く、入院期間の短縮や早期社会復帰につながります



### IR(赤外光)観察が可能な 腹腔鏡システムを使用

腹腔鏡下手術の安全性と精度を高めることが期待できる腹腔鏡システムを導入しています。色再現性や解像度が向上しているため、より精細な画像を確認しながら治療が可能です

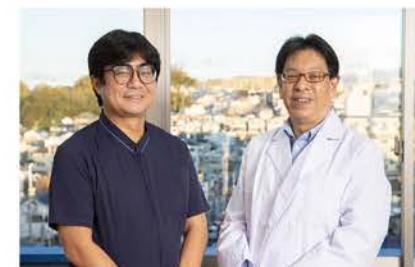


### 多職種が連携することで 患者様本位の医療提供に邁進

腹腔鏡下手術の様子。医師だけではなく看護師、放射線技師、薬剤師など多職種で綿密な連携をすることで、患者様が1日でも早く社会復帰できるようにサポートしていきます

## 腹腔鏡下手術の体制を強化することで 大腸がんを中心とした消化器疾患に対応

腹部に開けた小さな穴から内視鏡を挿入し、病变部をモニターで確認しながら手術をします。腹部の穴は3~10mmと小さいため回復も早く、入院期間の短縮や早期社会復帰につながります



日本消化器外科学会指導医、日本内視鏡外科学会技術認定医の永原央先生(左)、吉田和正院長(右)



ゆとりのある空間を意識した透析医療センター。30床のベッドを備え、シャント造設にも対応可能です



循環器内科では、医師・放射線技師・臨床工学士・看護師が連携。チーム医療で治療を行います

当院は「心の通った真心医療」「安心・安全で確かな医療」「地域に密着、地域に貢献」を理念に掲げ、1970年の開業以来、地域に根ざした急性期病院として、医療と福祉の総合的な支援体制の構築に注力してきました。一般外科、循環器内科、泌尿器科、整形外科など多数の診療科を有し、24時間対応可能な救急指定病院・災害時連携病院(救護所設置)にも指定されています。

外科では一般的な外傷に加えて、悪性・良性を含めた消化器疾患に対して手術治療を提供。2021年11月には、地域で増加傾向にある大腸がんを中心とした消化器疾患の医療ニーズに応えるため、腹腔鏡下手術の技術認定を受けた永原先生を招聘するなど医療体制を強化。実際に永原先生の着任前後で、手術症例は外科全体で約270例から約400例に、腹腔鏡下手術は約30例から約130例と大幅に増加しました。腹腔鏡下手術は大腸がん、胆石症、虫垂炎などが対象疾患で、従来の開腹手術に比べて傷が

小さく、患者様の負担が少ないため、早期の社会復帰が期待できます。

泌尿器科では、腎臓尿結石に対する経尿道的内視鏡とレーザーを用いた経尿道的尿路結石除去術(TUR)を実施。従来通り、日帰りで結石治療が可能な体外衝撃波結石破碎術(ESWL)も行い、泌尿器科の教育関連施設として多様な治療に取組んでいます。また、当院は透析治療の教育関連施設でもあります。院内透析医療センターと香里園の透析専門クリニックが連携することで、より良い透析医療の提供に注力しています。循環器内科では、救急搬送の受け入れの他に、地域の医療機関からの要請にも対応するために、休日や夜間に透析セッションも行っています。搬送からスムーズに手術へ移行できるよう心がけています。

整形外科・リハビリテーション科

# 大谷整形外科クリニック

☎ 06-6904-5705

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~otani-seikeigeka/>

ドクターNET掲載



所在地 門真市幸福町20-3

交 通 京阪本線「古川橋駅」から北西に徒歩5分

院 長 大谷茂(経歴:日本整形外科学会認定整形外科専門医、日本整形外科学会認定のスポーツ医、日本整形外科学会認定のリハビリテーション医)

月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~ 12:00	○	○	○	○	○	○	-
16:00~ 19:00	○	○	○	○	-	-	-



## 関節疾患・脊髄疾患の治療、更にはスポーツ障害に対応



患者と向き合える医療を心掛けております。患者個人個人にあつては、患者と相談しながら治療を進めて参ります。

患者さんに分かり易い説明の上で、相談しながら治療に努めます。骨折・軽度損傷など一般的な整形外科的疾患から、スポーツ障害・骨粗鬆症など、冷えなどの様々な治療を行っています。

内科・泌尿器科(人工透析)

# 吉田クリニック

☎ 072-834-0588

吉田クリニック 枚方

検索

所在地 枚方市香里園町9-25 メディカルモール香里園3F

交 通 京阪「香里園駅」から徒歩2分

院 長 吉田直正(経歴:高知医科大学卒、医学博士)

月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~ 14:00	○	○	○	○	○	-	△
14:00~ 23:00	○	-	○	-	○	-	△

\*人工透析は、祝日であってもその曜日内にて診療を行っております。



## 安心して通院できる透析治療に努める



30床ある透析室の各ベッドには液晶テレビを設置、無料Wi-Fiをご利用いただけ、パソコンでデスクワークや映画鑑賞も可能

当院は空気循環式紫外線清浄機を導入するなど、徹底した衛生管理に取り組み、患者さまに安心して透析治療に通院して頂ける環境づくりに努めています。またスタッフ全員が働きがいを感じられる職場環境づくりにも配慮しています。

内・小・外・乳外・整外・形成・皮・泌外・眼・耳・婦・リハ・麻(上村幸子)・放

インタビューページあり

マイドクターバード掲載

# 関西医大香里病院

☎ 072-832-5321

<https://www.kmu.ac.jp/kori/>

所在地 寝屋川市香里本通町8-45

交 通 京阪「香里園駅」から徒歩1分

院 長 岡崎和一(日本脾臓学会名誉理事長、アジア太平洋消化器病学会理事、厚労省難病班(肺疾患、炎症性腸疾患、IgG4関連疾患)

月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30~ 11:30	○	○	○	○	○	-	-
17:00~ 19:00	○	○	○	○	-	-	-

当院は土曜日休診、年末年始(12月29日~1月3日)は休診となり、17:00~のクジは、診療科によって異なります。



## 「日本一敷居の低い大学病院」を目指す

当院は寝屋川市で広く医療を提供する市民病院的な役割と、大学病院として高度先進医療を提供する役割を両立させ、地域の皆様に親しまれる病院を目指しています。

2021年には超高齢社会の医療ニーズに対応し、患者さんの利便性を向上させる目的で「内科・総合診療科」を開設。原因不明の症状に悩まれている方はご相談いただけます。

また、当院は関西医科大学附属の4病院の一角を担い、他の3院とは電子カルテで医療情報を共有。各設備の強みを活かし、効率的な医療を提供することで、あらゆる要望に応える体制の構築に努めています。



京阪本線「香里園駅」より徒歩約1分。  
デッキ直結で雨に濡れずに通えます。



### 血液浄化療法に注力する腎臓病センター

腹膜透析を含めた入院透析や外来透析、その他の血液浄化療法に対応。透析患者さんの合併症も、当院各科専門医や関西医大の他の3病院との連携で対処します。



地域医療連携部では、地域の医療機関との橋渡しをしています。コロナ禍でもオンラインを活用するなど積極的な連携を心がけています。



高次医療機関で約40年の透析治療経験を有す泌尿器科の池本慎一医師

高齢化が広がる地域のニーズに応えるべく当院の泌尿器科へ着任。泌尿器科専門医・透析専門医として血液透析が必要な患者様一人ひとりに誠心誠意寄添う診療に尽力します



居心地良く透析を受けられるよう経験豊富なスタッフが環境整備に取組んでいます

2022年から当院でも開始した人工透析。明るく開放的な透析室と豊富な経験を持つスタッフ、最新の透析装置導入など快適な透析治療を受けられるよう努めています



当院に併設の「毅峰会ケアセンター」スムーズな医療提供を重視しています

2021年に新設された介護施設です。訪問ヘルパー、デイサービス、ケアプランセンターが同居しており、青樹会病院に隣接しているため救急時の迅速な対応が可能です

内科・消化器内科・血液内科・循環器内科・放射線科・呼吸器内科・皮膚科・整形外科・泌尿器科(人工透析)・リハビリテーション科

## 医療法人 毅峰会 青樹会病院

072-833-8810

青樹会病院

検索

所在地: 寝屋川市緑町47-7

交 通: 京阪本線「香里園駅」から徒歩約20分、同駅と京阪本線「寝屋川市駅」から送迎バスあり  
院 長: 田嶋健一郎医師(経歴:関西医科大学卒、北野病院免疫血液内科副部長、関西医科大学附属枚方病院血液腫瘍内科講師)

月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~ 11:30	○	○	○	○	○	-	-
13:30~ 15:30	○	○	○	○	-	-	-
18:00~ 20:00	○	○	○	○	-	-	-

\*24時間救急診療



## ”人対人”的心ふれあう医療を理想に掲げ 高齢社会に対応した包括的な中核病院を目指します

1982年の開院以来「人対人の心がふれあう医療」を掲げ、地域医療を担う中核病院を目指してきました。2017年からは医療法人毅峰会と法人合併により、枚方市で急性期機能を担う吉田病院と連携。介護施設もあり、高齢化する地域住民を介護と医療の面からサポートしています。

2022年の増改築により移設した健診部。透析室とともに一般外来の患者様とは別の入口を用意しましたことで、安心して受診できるよう心がけています。生活習慣病予防健診から企業健診、人間ドックまで様々な種類の検査が当院で受診できます。特に企業健診に注力し、病院内または出張での受診に対応しており、出張健診は企業側から依頼があれば応じています。また特定健診が対象の方に「健康維持や疾患の予防・早期発見して身体の健康状態を詳細に知る第一歩」として、人間ドックの受診をお勧めしています。人間ドックは、当院が長きに渡って、



健診部と透析を受診される方は、一般外来患者様とは別の入口をご用意。プライバシーや感染症対策に配慮しています



健康診断に関する問い合わせには柔軟さを心がけて対応しています。お困りのことがあればご相談下さい



健康診断で不調が見つかった方は、当院や同法人または連携している大学病院などで受診いただけます

携わってきた生活習慣病の診療を活かして作り上げたシステムを提供。また条件次第では、助成金の補助を受けることが可能で、詳細は健診部にてご説明いたします。

昨年から稼働している人工透析は、池本慎一先生のもと、看護師、臨床工学技士といった透析経験が豊かなスタッフが在籍し、快適な治療の提供に力を入れています。ベッド数22床、明るく開放的な透析室でベッド間のスペースも広く、リラックスできる環境づくりに努めています。通院・入院どちらの透析にも対応しており、最新の透析機器を導入しているなど、人員や設備の体制構築を徹底しています。通院が困難な方には無料送迎を行うなど、患者様の生活環境に合わせた治療もご提供しています。

歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科

インタビューページあり

マイドクターバード掲載



## 医療法人育歩会 坂井歯科医院

☎0120-366-480

坂井歯科医院

検索

所在地 褊屋川市香里南之町14-9 彩テラス2F  
※2022年9月に近隣のJAビルより移転

交通 京阪本線「香里園駅」から徒歩1分  
院長 坂井宏成(経歴:松本歯科大学卒)

月	火	水	木	金	土	日	祝
9:30~ 18:00	○	○	○	○	○	○	-
18:00~ 21:00	○	○	○	-	○	-	-

※最終受付は月~水、金が20:20、木が17:00

坂井宏成院長  
A型／蟹座

2022年9月に近隣のJAビルより移転し  
彩テラスの2Fにて診療を行っております



### 歯周病予防に欠かせない 専用ブースでのケア

患者様一人ひとりに合わせた、オーダーメイドの予防プログラムであるトータルヘルスプログラム(THP)を導入しています

## 2022年に移転した新施設でさらなる地域貢献を目指す



定期メンテナンスでは、予防歯科の専門知識を持つ歯科衛生士より、日常生活におけるアドバイスをさせていただきます

当院では、地域住民の皆様におけるメンテナンスの受診率アップを目指して、予防歯科の重要性を発信しております。2022年9月に移転した新施設では、治療室とケア室の入り口をそれぞれ独立させて設置することで、メンテナンスだけでも気軽に通いやすい医院づくりを取組んでいます。また全員の健康維持にアプローチするため、食育や献立提案などを定期的に開催しております。行う管理栄養士の雇用にも尽力。ほかにも、ヨガインストラクターによる運動指導のイベントも定期的に開催しております。これからも地域に必要な診療を柔軟に取り入れられる医院を目指して励んでまいります。



管理栄養士はお口の健康、全身の健康をサポートする重要な役割を担っています

歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科

インタビューページあり

マイドクターバード掲載

## 医療法人育歩会 坂井歯科医院

### 香里園かほりまち歯科

☎072-832-6480(総合受付)

香里園かほりまち歯科

検索

所在地 褊屋川市香里本通町8-4 かほりまちテラス1F

交通 京阪本線「香里園駅」から徒歩1分

院長 坂井秀明(経歴:福岡歯科大学卒、昭和57年坂井歯科医院開業)

月	火	水	木	金	土	日	祝
9:30~ 18:00	○	○	○	○	○	○	-
18:00~ 21:00	○	○	○	-	○	-	-

※最終受付は月~水、金が20:00、木が17:00、土が16:40  
※木・土の12:00~13:00は休診坂井秀明院長  
A型／山羊座

### 矯正とインプラントの並行治療に対応

治療期間を短縮し患者さんの負担を減らすために、矯正治療であるインピザラインと人工歯を埋め込むインプラント治療の並行治療を実施しています

## 歯科治療と生活習慣の改善の双方からアプローチ



従来の型取りのような不快感を軽減させるため、口の中にかざすだけで歯型データを取得できる3DスキャナーiTeroを導入

2021年より国家資格を持つ管理栄養士の雇用を開始し、お口と全身の健康を総合的にサポートする当院。歯科治療に加えて、食事に関する習慣の改善につなげられるよう努めています。また快適な診察・治療を目指して、進化するデジタル技術を柔軟に取り入れ。3Dスキャナーや診療アシスタントといった設備機器を導入しています。一般歯科や予防歯科、インプラント、矯正歯科、小児歯科、ホワイトニングはじめとした審美歯科など幅広い分野に対応しておりますので、歯に関するお悩みがあればお気軽にご相談いただけます。



内科・循環器科・消化器内科・外科・整形外科・脳神経外科・リウマチ科・リハビリテーション科・放射線科

インタビューあり

マイドクターはど掲載



## 医療法人大慶会 星光病院

☎072-824-3333

<http://seiko-hp.com/index.html>

所在地 寝屋川市豊野町14-5

交 通 京阪本線「寝屋川市駅」から徒歩7分

院 長 山本大悟(経歴:順天堂大学卒、関西医大総合医療センター乳腺外科教授を経て2020年より就任)

月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~ 11:30	○	○	○	○	○	-	-
17:00~ 19:30	○	○	○	○	○	-	-

\*毎週土曜は夜の部(14:00~15:30)も診療



### 乳腺外科と整形外科分野を中心とした診療に注力

当院では、胸の悩みに対応する乳腺外科に加え、腰の悩みに対応する腰内視鏡を用いた診療に力を入れており、医師とスタッフが一丸となって安全で質の高い医療を目指しています



### 超早期の乳がんを描出するMRI装置を導入

人体をあらゆる角度から観察できるMRI装置を導入。CTスキャンでも困難な超早期の脳梗塞の描出に優れるほか、脊椎のような広範囲でも簡単に検査を行うことができます



### 早期の転移を発見するため全身用X線CT診断装置を導入

被ばく低減と高画質を両立させた高性能のマルチスライスCTを導入。整形外科領域の検査に必要な機能や性能を備えるほか、高いレベルで幅広い疾患に対応できます

## 初診から診断手術、緩和ケアまで一貫した乳腺治療の提供に取組む

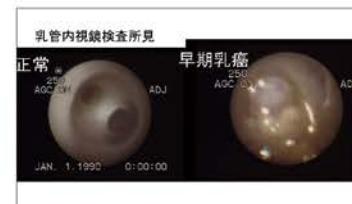
寝屋川市より二次救急医療協力病院の指定を受ける星光病院では、24時間365日体制で救急医療に対応しています。院内では緊急性や重症度のほか、その都度の受診状況に応じて診察の優先順位を決める院内トリアージを実施。救急患者の円滑な受け入れを心かけ、特に事故等によるケガや体調の急変など緊急入院や手術などが必要な症状の重い患者様を中心に可能な限り対応できる体制の強化に努めています。

救急医療に関しては、脳神経外科や整形外科を中心に対応していますが、当院の理事長である山本先生が専門とされる乳腺外科の領域にも対応。関西医大総合医療センター乳腺外科教授を経験し、最先端治療だけでなく、乳がん患者様の会である「ひまわりの会」の立ち上げから携わってきた山下先生を中心に、大学病院では難しいと感じていた乳腺領域における初診から診断手術、化学療法、再発治療、緩和ケアまでの一貫した診療に取組んでいます。

日本乳癌学会の指導医・専門医を務める山本大悟理事長



超音波検査はマンモグラフィでは発見できないような小腫瘍の検出に力を発揮する



乳管内視鏡検査は乳管内を詳細に観察できるため、不要な切除生検を避けることができる

乳がんを発見するために、全身用X線CT診断装置やMRI装置を導入。超音波検査やマンモグラフィによる診断や病理検査によって乳がんと診断された場合に、MRI装置でしかみえない病変を判断して手術を行っています。女性の部位別のがん罹患数が最も多い乳がんの手術では、乳房再建を希望される方も増えています。そこで当院では、大学病院の形成外科と密な連携を取りながら、乳房切除術だけでなく、乳房を残す乳房温存療法、乳がんの摘出と同時に再建を行う乳房同時再建手術にも対応。乳房再建手術は、乳房の形をもとの形に近づけることを目的とした手術法として注目されており、毎月第4土曜日の午後に乳房再建を中心とした外来を設置。乳がんで本来の形を失ってしまった方への治療も行っていますので、お気軽にご相談いただければと思います。

耳鼻咽喉科・皮膚科

インタビューページあり

## 医療法人 泉川クリニック

☎06-6952-4187

泉川クリニック 関目高殿

マイドクターばど掲載



所在地 大阪市旭区高殿6-4-24  
 交通 大阪メトロ谷町線「関目高殿駅」4番出口から徒歩1分  
 院長 泉川雅彦(経歴:関西医科大学卒業、医学博士、日本耳鼻咽喉科学会認定専門医)

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—	—
15:00~19:00	○	○	○	○	○	—	—	—

※1 耳鼻咽喉科のみ診療  
 ※2 耳鼻咽喉科のみ手術



花粉症治療に注力し、地域住民の悩み解消を目指す



小さなお子さんからご年配の方まで通いやすい環境づくりに尽力。親切丁寧な診療や話しづらいお悩みの相談にも対応しています。

当クリニックは、耳鼻咽喉科と皮膚科のあらゆる疾患に対応しています。花粉症治療の舌下免疫療法をはじめ、患者様の状況や希望に合わせた治療の専門治療にも取組んでいます。睡眠時無呼吸症候群などの高い専門性に注力。補聴器外来や睡眠時無呼吸症候群などの高い専門治療にも取組んでいます。



スロープ付きの玄関。車椅子でもストレスのないように、院内も十分なスペースを確保しています。



正確な診断のために  
新モデルのエコーを導入

下肢静脈瘤の原因となる弁機能不全の部位を特定するためエコー診断を実施。より正確な診断のために、最新の超音波診断装置を導入

翌日から日常生活が送れる下肢静脈瘤手術の日帰り手術



今村院長は下肢静脈瘤手術の指導医の資格あり。丁寧な診察と説明に努め、患者様の不安を解消できるよう心がけています。

婦人科・内科

## 医療法人 佐香会 梅寄クリニック

☎06-6958-3800

http://umezaki-clinic.my.coocan.jp/

所在地 大阪市旭区清水5-13-22  
 交通 地下鉄今里筋線清水駅徒歩3分、京阪本線滝井駅又は千林駅徒歩8分  
 院長 梅寄圭吾

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:30~12:30	○	○	○	○	○	○	—	—
16:30~19:30	○	—	○	—	○	—	—	—

※第3土曜日休診



病気についてどんな相談にも対応できるホームドクターをめざしています。



地域のホームドクターを目指しております。どのような症状でも気になる事があればいつでも受診していただければと思います。

地域のホームドクターを目指しております。主に婦人科相談(不妊症・更年期障害等)、内科相談(生活習慣病・禁煙指導)、漢方相談等を実施しています。

平成十年に開業。病気に関しては婦人科、内科に限らず、気になることであればどの様なことでも相談を受け付けています。主に婦人科相談(不妊症・更年期障害等)、内科相談(生活習慣病・禁煙指導)満足度満点であります。

血管外科・外科・消化器外科

インタビューページあり

## 医療法人 今村血管外科クリニック

☎072-800-5330

https://imamura-vascular.com/

所在地 門真市宮野町3-23 メリックビル1階  
 交通 京阪本線「大和田駅」北東出口から徒歩1分  
 院長 今村敦(経歴:関西医科大学卒業、下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術の指導医、脈管学会の専門医、日本外科学会専門医・日本消化器外科学会の指導医)

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	△	—	—
13:00~16:00	○	○	△	○	○	—	—	—
17:00~19:00	○	○	—	○	○	—	—	—

※1 13:00~16:00は処置手術  
 ※2 水曜の13:00~16:00は手術予備日  
 ※3 第2・4土曜は休診



※4 午後は静脈瘤専門外来

当クリニックでは、静脈内の弁が機能しないことで血液が逆流、停滞し、足にこぶのような膨らみができる下肢静脈瘤の日帰り手術に注力しています。血管内にカテーテルを挿入して静脈を熱で閉塞させる「血管内焼灼術」を中心に、ワイヤーを挿入して静脈を抜き去る「ストリッピング手術」、熱の代わりに接着剤で血管を塞ぐ「グルーリング」など、幅広い手術に対応可能です。手術時間は20~30分程度で、痛みも少なく大きな傷も残らない翌日から日常生活が送れる低侵襲の手術を心がけています。手術以外には、医療用ストッキングによる治療法などにも対応しています。

内科、眼科、皮膚科、放射線科、乳腺外科

人間ドック相談、生活習慣病健診相談、各種健診相談

## 関西医科大学天満橋総合クリニック

☎06-6943-2260

関西医科大学 天満橋

検索

所在地 大阪市中央区大手前1丁目7番31号 OMMビル3階  
 交通 京阪本線・地下鉄御堂筋線「天満橋駅」直結OMMビル3階  
 院長 大宮美香(経歴:関西医科大学医学部卒)

月	火	水	木	金	土	日	祝
■* 9:00～16:00	○○○○○○○	—	—	—	—	—	—
■* 9:30～12:30 14:00～16:00	○○○○○○○	—	—	—	—	—	—
■* 14:00～16:00	○○○○○○○	—	—	—	—	—	—

※1 内科、第2医科、第3皮膚科  
 ※2 乳癌外科 木曜14:00～15:30

大宮 美香先生  
O型／蟹座

### プライマリーケアから専門的な治療まで



恵まれた立地条件をいかして通院しやすいクリニックになることを目指しています。

内科は循環器、糖尿病・内分泌、甲状腺、腎臓・消化器・肝臓など幅広い分野に対応可能で、お昼休みも受診して頂けます。眼科、皮膚科・乳腺外来でも各専門医が様々な疾患の診察を行っています。より専門的な検査や治療が必要な時には、関西医科大学の各系列病院と連携。総合健診センターも併設しており、各種健診にも対応しております。

血内・リウ・糖内・脳内・呼内・消内・循内・小・救・消外・肛外・乳外・整外・形外・脳外・心外・呼外・皮・泌・産・婦・眼・耳・他

インタビューページあり

## 社会福祉法人 恩賜財団

## 大阪府済生会野江病院

☎06-6932-0401

済生会野江病院

マイドクターほど掲載



所在地 大阪市城東区古市1-3-25

交通 地下鉄長堀鶴見緑地線「今福鶴見駅」から徒歩12分

院長 福田和彦(経歴:京都大学医学部卒、医学博士、日本麻酔科学会指導医、京都大学名誉教授)

月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30～11:15	○○○○○○○	—	—	—	—	—	—

午後診は必ず事前にあらかじめご予約ください。  
 ※外苑美術館や別荘美術館時間は終業時間がによって異なります。  
 ※他の休診5月3日～5日、12月30日～1月3日

福田和彦先生  
O型／魚座

### 地域に根ざした病院を目指し、祝日も開院



診療科を横断する連携で各種センターを構成し専門医療の提供に邁進。大阪府がん診療拠点病院として、がん治療にも注力します

当院の理念は「患者さん本位の心温まる全人的医療をめざす」で、患者さん一人ひとりに沿った医療の提供に努めています。年末年始・GW・土日を除く全ての祝日で診療を実施し、仕事が忙しい方も受診しやすい環境を目指しています。

内・外・精・小・皮・産・眼・泌・耳・放・脳内・  
整外・形外・脳外・心外・消内・循内 他

インタビューページあり

## 関西医科大学 総合医療センター

☎06-6992-1001

<https://www.kmu.ac.jp/takii/>

マイドクターほど掲載



所在地 守口市文園町10-15

交通 京阪本線「守口駅」から徒歩2分 地下鉄御堂筋線・今里筋線「太子橋今市」駅から徒歩6分

院長 杉浦哲郎(経歴:医学博士、関西医科大学卒、高知大学医学部附属病院病院長、高知大学医学部医学部長)

月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30～11:30	○○○○○○○	—	—	—	—	—	—

※1 第2、第4土曜日休診

杉浦哲郎先生  
B型／双子座

### 地域完結型医療の実施を目指す、地域密着の大学病院



#### 開放感と清潔感を意識した ガラス張りのエントランス

2階まで吹き抜けのエントランスはガラス張りの大開口が特徴。たっぷりの採光で明るく開放感のある設計にこだわりました。



四季折々の花々が心を癒してくれる、病院横のホスピタルガーデン。退院前のリハビリにも使用されます。解放時間は7:00～19:00

当院は多種多様な医療スタッフが各自の専門性を活かし、情報を共有しつつ業務を分担・連携して効率的な医療を提供する「チーム医療」を基に病院運営を行っています。また、大阪府から地域医療支援者さんへ「地域完結型医療」を提供するべく、近隣の医療機関と密に連携することで、紹介患者さんの積極的な受け入れと逆紹介を促進し、より一層、地域における基幹病院として貢献できるよう努めています。今後も「大切な人を診させたい病院へ」というテーマを掲げ、全人的な医療の提供に尽力します。

\ 困った時の /

# 夜間&休日の救急連絡先



日々の生活中で一番不安なのは、やっぱり病気!  
「このまま様子を見て大丈夫?」  
「病院が開いてない時はどうしたら良い!?」  
そんな不安な時の為の保存版緊急連絡先です!

インターネットで調べる

大阪府医療機関情報システム

<http://www.mfis.pref.osaka.jp/>

ご近所の病院、休日・夜間急病診療所、救急病院等が検索できます

小児救急ホームページ

<http://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/syouni-qq/>

小児救急医療のかかり方、日頃の心得等が紹介されています

子どもの救急 <http://kodomo-qq.jp/>

夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。

## 救急診療所

寝屋川市立保健福祉センター診療所	寝屋川市池田西町28-22 ☎072-828-3931	診療科目 / 内科、小児科、歯科 (ともに日・祝12/30~1/4) 受付時間 / 小児科 9:30~11:30, 12:30~16:30, 17:30~20:30、 内科、歯科 9:30~11:30, 12:30~16:30
枚方休日急病診療所(枚方市医師会館内)	枚方市大垣内町2-9-19 ☎072-845-2656	診療科目 / 内科、小児科 受付時間 / 土曜 17:40~20:30 日・祝・年末年始(12/29~1/3) 9:40~11:30, 12:40~16:30
枚方休日歯科急病診療所(枚方市保健センター内)	枚方市禁野本町2-13-13 ☎072-848-0841	診療科目 / 歯科 (日・祝・12/29~1/3) 受付時間 / 9:30~11:30, 13:00~16:30
交野市立健康増進センター 休日診療所	交野市天野が原町5-5-1 ☎072-891-8124	診療科目 / 内科、小児科、歯科 (ともに日・祝・年末年始) 受付時間 / 内科、小児科 9:45~13:45 歯科9:45~11:45
交野市土曜・休日夜間急病センター(交野病院内)	交野市松塚39-1 ☎072-891-0331	診療科目 / 内科(土・日・祝、年末年始は除く、15歳以上) 診療時間 / 18:00~21:00
四條畷市立保健センター休日診療所	四條畷市中野3-5-28 ☎072-877-1259	診療科目 / 小児科 (日・祝・12/30~1/3、16歳未満) 診療時間 / 9:30~11:30, 13:00~15:30
北河内夜間救急センター(枚方市保健センター内)	枚方市禁野本町2-13-13 ☎072-840-7555	診療科目 / 小児科(中学3年生まで) 受付時間 / 20:30~翌5:30
守口市内科・小児科休日応急診療所(市民保健センター内)	守口市大宮通1-13-7 ☎06-6998-9970	診療科目 / 内科、小児科 受付時間 / 土曜18:00~20:30、 日・祝・年末年始10:00~12:00, 13:30~16:30, 18:00~20:30(日・祝のみ)
守口市歯科 休日応急診療所(市民保健センター内)	守口市大宮通1-13-7 ☎06-6998-9945	診療科目 / 歯科 (日・祝・8/15・12/30~1/3のみ) 受付時間 / 10:00~11:30, 13:00~16:30
門真市保健福祉センター診療所	門真市御堂町14-1 ☎06-6903-3000	診療科目 / 内科、小児科、歯科 診療時間 / 内科、小児科 : 土曜18:00~20:30、 日・祝・年末年始 10:00~11:30, 13:00~16:00 歯科 : 日・祝 13:00~16:00 (令和2年4月1日より変更) 年末年始 10:00~11:30, 13:00~16:00
都島休日急病診療所	都島区都島南通1-24-23 ☎06-6928-3333	診療科目 / 内科、小児科 (日・祝・12/30~1/4) 診療時間 / 10:00~16:30

病院に行く前にチェック!

### 準備するもの

- 健康保険証
- 母子健康手帳
- お金
- 着替え

### 気をつけること

- 家を出る前に火元を確認!
- 戸締まりを忘れずに!
- 交通事故に気をつけましょう!

### お医者さんに伝えること

- 症状は「いつから、どの位つづいている?」
- 薬を飲ませた場合、その薬の種類

## ダイヤルインフォメーション

### 適切な医療機関がわからないとき

救急車を呼ぶ程ではない場合で適切な医療機関がわからない場合に診療可能な医療機関を問い合わせる電話番号です。

### 子どもの急病時、病院に行くか判断に迷ったとき

夜間の子どもの急病等に関する保護者の不安を解消するため、小児科医の支援体制のもとに看護師が相談に応じてくれます。電話相談なので診察や指示等の医療行為は行なわれませんが、夜間の子どもの急病時、病院へ行ったほうが良いかどうか判断に迷った時には一度相談してみましょう。

### 誤飲事故が起こってしまったとき

情報提供料(無料)、化学物質(タバコ、家庭用品等)、医療品、動植物の毒などで起こる急性の中毒について、実際に事故が発生している場合に限定して情報提供しています。食中毒(細菌)、慢性の中毒、小石・ビー玉などの異物誤飲については受け付けていませんので、最寄りの医療機関へご相談下さい。

### 大阪府救急医療情報センター

☎06-6693-1199 \*24時間、365日対応

小児救急電話相談 \*20:00~翌8:00

#8000 \*NTTのプッシュ回線、及び携帯電話

☎06-6765-3650

\*ダイヤル回線、IP電話、#8000を利用できない地域等から利用

\*保護者の目から見て明らかに緊急を要する急病の場合は119番に連絡して下さい。

### (財)日本中毒情報センター 中毒110番

☎072-727-2499 ☎029-852-9999

\*大阪 / 24時間、365日対応

\*つくば / 9時~21時、365日対応

たばこ誤飲事故専用電話 \*自動音声による情報提供(情報提供料:無料)

☎072-726-9922 \*24時間、365日対応

# プレゼント&アンケート

応募締切5月10日(水)必着

ご近所ドクター  
BOOK

あなたのご意見をもとに、より良い誌面作りを目指しています。

お答え・ご意見を頂いた方の中から抽選でプレゼント致します。

## A サラダチキンメーカー グランデ 楽しく使えるWEBレシピ付



1名様

鍋でサラダチキン、付属の蒸しトレイでゆで卵や蒸し野菜が調理できます。炊飯機能も付いて、操作はボタン1つで面倒な温度や時間の管理も一切不要！これ1台で手軽に、ヘルシーでダイエットにもぴったりの低糖質・高たんぱくなメニューを楽しめます。

◆価格：8,250円（税込）◆セット内容：本体、鍋、蓋、トレイ、ふた、取扱説明書（保証書付）  
◆サイズ：265×160×240mm・満水容量：約1.7L

ライフオンプロダクツ株式会社 TEL 0570-080856  
<https://lifeonproducts.co.jp/>

## B 機能性表示食品 活緑青汁GOLD



10名様

活緑青汁GOLDは、九州産大麦若葉を中心とした青汁です。さらに、睡眠の質向上、一時的な精神的ストレス・疲労感の緩和、高めの血圧を下げるといった効果をもたらす機能性関与成分GABAを100mgプラス。飲み続けられるおいしいまで、あなたの元気をアップ！

◆活緑青汁GOLD：1箱30本入り（約30日分）  
◆小売希望価格：4,104円（税込）  
◆賞味期限：2年

岩谷産業株式会社 お客様相談室 ☎0120-488-588  
<https://www.iwatani.co.jp/jpn/consumer/products/health/drink/aojiru/>

## C マヌカヘルス マヌカハニー MGO83/UMF5 250g



6名様

ニュージーランド固有のマヌカの花から採集された、濃厚な色合いとクリーミーな甘さ、ハーブのような香りが特徴です。食物メチルグリオキサールという特別な天然成分が豊富なマヌカハニーを、毎日習慣的に取り入れて健康的なカラダづくりにお役立てください。

◆内容量：250g ◆賞味期間：48ヶ月  
◆原材料名：ニュージーランド産はちみつ

富永貿易株式会社 お客様相談室 ☎0120-665-881  
<https://manukahealth.jp/collections/all/products/2202918>

## D 天然アロマバスソルト 『Chapon(チャポン)』2種セット



3名様

お風呂で温まって体の疲れを癒し、緊張する心を緩めて心身ともに健康で前向きな気持ちへ。ゆず・ラベンダーなどの天然精油100%に美容保湿成分4種も配合、香り師がセレクトした甘く温かい香りの入浴剤です。香りで包まれとろける体験をお届けします。

◆心の緊張をゆるめるコレクション・とろけるゆず  
◆商品名：Yuzu Relaxing・若葉の夢・Relax Lavender  
◆内容量：各60g

株式会社Tokel TEL 050-3183-8899  
<https://store.chapon.jp/products/limited-relax-2023>

## E 大人のための粉ミルク おなかにやさしい



3名様

食事で不足しがちな栄養を「バランスよく」「手軽に」「おいしく」摂れて、牛乳でおなかがゴロゴロする方にもお飲み頂ける大人のためのほんのり甘い粉ミルクです。高たんぱく質、高カルシウム、20種のビタミン＆ミネラルで、栄養バランスをサポートします。

◆内容量：300g（缶タイプ）  
◆希望小売価格：2,480円（税込）  
◆発売日：2023年3月1日 ◆賞味期間：545日

雪印ビーンスターク株式会社 お客様センター ☎0120-241-537 <https://www.beanstalksnow.co.jp/>

## F スープミール4食セット (ZENBミール4袋、ミネストローネ・豆乳きのこスープ各2袋)



3名様

栄養たっぷりな黄えんどう豆100%「ZENBミール」を野菜やきこのこのおいしさを活かした2種のスープで楽しめます。水を加えレンジで3分加熱し、専用スープを加えるだけの手軽さで、食べ応え十分なのに食物繊維や鉄分がとれてヘルシーな朝ごはんにもピッタリです。

◆内容：①ZENBミール 30g×4袋、②ミネストローネ 17g×2袋、③豆乳きのこスープ 12g×2袋  
◆賞味期限：①製造から24ヶ月、②③製造から12ヶ月

株式会社ZENB JAPAN  
<https://zenb.jp/>

mail zenbsupport@zenb.jp

## 応募方法

下記のアンケートと必要事項を明記のうえ、右記のいずれかの方法でご応募ください。

### Q1.あなたが日ごろ、病院(医院)を選ぶ時の基準は何ですか？(複数回答可)

- 1.所在地 2.診療曜日・時間 3.診療科目(専門性) 4.病院の設備 5.先生の人柄  
6.スタッフの対応 7.クチコミ情報 8.その他( )

### Q2.本誌で良かったところを教えて下さい。(複数回答可)

- 1.先生の人柄がよくわかった 2.病院(医院)の雰囲気がよくわかった  
3.診療内容が詳しくわかった 4.診療時間や科目がよくわかった  
5.その他( )

### Q3.本誌を読んで、良い又はかかってみたいと思った病院(医院)はありましたか？ あればそのページ数と病院(医院)名、理由をお書き下さい。

ページ数( ) 医院名( )  
理由( )

### Q4.もっと多くのドクターを紹介したいと思いますので、あなたが紹介したい と思う病院(医院)や先生がいらっしゃいましたら教えて下さい。

病院(医院)名( )  
所在地(●●市○○町 など分かる範囲で)( )  
先生の名前( )

お名前	年齢	歳	性別	男 · 女
ご住所				
TEL	職業	希望商品のアルファベット		

### PC・ケータイの場合

ケータイはこちらから▶

Web専用応募フォーム  
<https://smeijin.jp/peg/app/answer/10533>



### ハガキの場合

〒572-0048 寝屋川市大利町10-10(小林ビル1F)  
株式会社関西ばど

「ばどドクターBOOKアンケートプレゼント」係  
にお送りください。

当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

プレゼント応募のお問合せ/  
ばどドクターBOOKアンケートプレゼント係  
TEL 072-827-0810

【個人情報の取り扱い】ご提供いただきました個人情報は、プレゼントの発送のために利用いたします。また、後日、ばどからのサービスのご案内やアンケートのお願いをさせていただくことがあります。他の詳細につきましては、「Contents」ページに記載する「株式会社関西ばどがご近所ドクターBOOK画面において取得する個人情報の取り扱い」をご参照ください。

# ご近所ドクター

## BOOK 2023

### 京阪・大阪市北東版

2023年3月31日発行

編集・発行／株式会社関西ぱど 北大阪営業部

〒572-0048 寝屋川市大利町10-10 小林ビル1F

TEL 072-827-0810